

# 一般社団法人千葉県損害保険代理業協会 平成23年度通常総会

日 時 平成23年5月20日(金) 14:00~14:50  
＜受付＞ 13:30

場 所 ホテル プラザ菜の花(会場:3階 菜の花)  
千葉市中央区長洲1-8-1 電話043-222-8271(代)

## 総会式次第

1 開 会

2 会長挨拶

3 来賓挨拶

4 定数確認

5 議長選出

6 議 事

第1号議案 平成22年度事業報告承認の件

第2号議案 平成22年決算報告と監査報告承認の件

第3号議案 平成23年度事業計画案承認の件

第4号議案 平成23年予算案承認の件

第5号議案 本総会の主旨に反しない限りその修正を会長に一任する件

7 閉 会

---

---

## 倫理綱領

損害保険代理業は、損害保険事業の発展を通じ、社会の安全を守り、福祉の向上に貢献する公益性の高い職業である。

社団法人日本損害保険代理業協会の正会員は、社会が損害保険代理業に課する使命、責任、義務に深い自覚を持ち、社会の信頼にこたえ、その繁栄に資するため、つねに研鑽につとめる。

よって、ここに倫理綱領を定め、その遵守と実践を宣言する。

1. われわれ損害保険代理業者は、損害保険ならびに代理店制度が社会の安定と福祉の向上を図るため、最善の制度であることを確認し、損害保険の普及につとめるとともに、尊い職責を完全に果たし、消費者の信頼を高めるよう努力する。
2. われわれ損害保険代理業者は、直接消費者に接する者として、常に知性、知識の研磨につとめ、資質を向上させ、消費者の需要に的確に対応し、損害保険代理業者としての機能を高度に発揮することを誓う。
3. われわれ損害保険代理業者は、名誉を重んじ、秩序を守り、公正な募集活動を推進し、同業者相互間においては、常に友好的関係を保持し、損害保険代理業の地位の向上につとめる。
4. われわれ損害保険代理業者は、損害保険会社よびその団体と友誼的関係を維持するとともに、英知を結集し、損害保険事業の発展に寄与する。

社団法人 日本損害保険代理業協会  
一般社団法人 千葉県損害保険代理業協会

## 〈 第 1 号議案 〉

### 平成 22 年度 (2010 年度) 事業概況報告

#### 1. 組織の運営

##### (1) 通常総会

通常総会を開催し、次の各議案についていずれも原案どおり承認された。

総 会	開催日	議 案	
定時会員総会  出席者 50 名 委任状 219 名	平成 22 年 5 月 17 日 プラザ菜の花	第 1 号議案 第 2 号議案 第 3 号議案 第 4 号議案 第 5 号議案 第 6 号議案 第 7 号議案	平成 21 年度事業報告 (県・支部) 平成 21 年決算報告と監査報告 平成 22 年度事業計画 (県・支部) 平成 22 年予算案の件 任期满了に伴う理事及び監事の選任の件 定款第 5 条ホームページアドレス (URL) 変更承認の件 本総会の主旨に反しない限りその修正を 会長に一任する件

##### (2) 理事会

平成 22 年度は、理事会 5 回開催され、千葉県代協の業務運営に係る重要事項について協議、承認された。議事録は次のとおり。

#### 平成 22 年度 (社) 千葉県代協第 1 回理事会議事録

議事録作成人：中臺 勝美<sup>印</sup> (市原支部)  
署名人：米川 武夫<sup>印</sup> (茂原支部)  
署名人：佐藤みさこ<sup>印</sup> (安房支部)

日 時：平成 22 年 5 月 17 日 (土) 午後 2 時 40 分から午後 3 時 10 分

会 場：ホテル 菜の花

出席者：理事 31 名中 27 名

中臺 勝美、筒井 隆行、栗田 秀美、小倉 滋彦、小口 泰伸、池辺 晃司、宅間 稔、  
武内 慶一、須佐 弘男、石井 理夫、外立 龍介、四井与志雄、三宝 康司、篠原 毅、  
青木 繁、石井 孝幸、今西 英人、水野 忠、東 正己、伊野 雅至、  
青木 洋明、矢部 元茂、鈴木 政敏、加藤 良明、平野 義樹、富田 健嗣、  
内山 泰光

： 監事 米川武夫、佐藤みさ子 (2 名)

司 会：須佐専務理事

議 長：中臺会長

## 1. 会長(代表理事)選定の件

理事中台勝美は選ばれて議長となり、今般会長(代表理事)が理事任期満了により会長(代表理事)の資格を喪失し退任したので、あらためて本会の会長(代表理事)を選定したい旨を述べ、慎重協議した結果、全一致をもって次のとおり選定した。

なお、被選定者は、その就任を承諾した。

会長(代表理事) 中臺 勝美

## 2. 副会長、専務理事の件

議長は、今般副会長、専務理事が理事任期満了によりそれぞれの資格を喪失し退任する事になるので、改めて本会の副会長、専務理事を選定したい旨を述べ、慎重協議した結果、全員一致をもって次のとおり選定した。

なお、被選定者は、その就任を承諾した。

副会長 筒井隆行      副会長 栗田秀美      副会長 小倉滋彦      副会長 小口泰伸  
副会長 池辺晃司      副会長 宅間 稔      専務理事 須佐弘男

議長は以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午後3時10分閉会した。

上記の決議を明確にするため、この議事録をつくり、出席代表理事及び出席監事これに記名押印する。

平成22年5月17日

会長(代表理事) 中臺 勝美 ㊟

監 事 米川 武夫 ㊟

監 事 佐藤みさ子 ㊟

## 平成22年度(社)千葉県代協第2回理事会議事録

議事録作成人：青木 繁㊟ (木更津支部)

署名人：中臺勝美㊟ (市原 支部)

署名人：米川武夫㊟ (茂原 支部)

署名人：佐藤みさ子㊟ (銚子 支部)

日 時：平成22年7月9日(金)午後2時00分から午後5時00分

会 場：成田ビューホテル

出席者：理事31名中24名

中臺勝美、筒井隆行、栗田秀美、小倉滋彦、小口泰伸、池辺晃司、宅間稔、武内慶一、  
須佐弘男、石井理夫、篠原毅、青木繁、石井孝幸、筒井要、今西英人、東正己、伊野雅至、  
青木洋明、矢部元茂、鈴木政敏、北田耕一、平野義樹、富田健嗣、内山泰充

出席監事：米川武夫、佐藤みさ子 (2名)

司 会：須佐専務理事

議 長：中臺会長

## 議 事

### 1 会長挨拶、理事オリエンテーション 中臺 会長

会長挨拶の後オリエンテーションが行われ、代協活動の現状と、課題として日本代協 69 年の歴史と発展についての説明から始まり、組織の拡充と正会員の増強・教育研修事業活動・銀行等の保険商品販売の解禁・郵政民営化への対応・地球環境社会貢献活動の推進等を主に説明された。

各理事、監事 2 名の自己紹介

### 2 前回（第 1 回）理事会議事録承認の件

第 1 回理事会議事録及び総会議事録承認される

### 3 報告事項

#### ① 事務局報告

須佐氏より地引き網の出席状況、入会の手続きについての説明が行われた。

#### ② 各委員会・活動報告（各委員長）

広報委員会（小倉氏）・教育委員会（小口氏）・組織委員会（詫間氏）・企画環境委員会（栗田氏）・総務委員会（筒井氏）地球環境、社会貢献委員会（池辺氏）以上の委員長より各委員会の報告がされた。

また、詫間氏より 7 月 22 日開催のブロック会議の報告も行われた。

#### ③ 支部・活動報告（各支部長）

京葉支部・千葉支部・木更津支部・茂原支部・銚子支部・北総支部・市原支部・以上各支部の活動報告がされた。

### 4 協議事項

#### ① 担当税理士変更選任の件

桑田氏（前会計）の知人で埼玉の税理士、年 17 万（月 1 万+5 万）で受けていたが遠く変えてほしい。

各理事の意見を聞きたい（筒井氏）

近くで会計のやりやすい方向で税理士を選定（武内氏）

複数の税理士をピックアップし選定する方法も有る（筒井氏）

次回理事会（11 月予定）迄に考えたい。

#### ② 会計ソフト購入の件

各理事に良い案があれば是非紹介してほしい。

#### ③ 賛助会員の件（追加協議事項）

賛助会員の会費（3 万）は県に全額入っているが、支部にも入れて良いのでは。

木更津支部の行事に参加をしているのか。（石井氏）

行事の案内もしており、また参加もしている。（栗田氏）

正会員の割合に合わせる事です承

※審議事項に入る前に定款の件で確認の質問が有り20年4月が2期目であることが確認された。

## 5 審議事項

- ① 理事会、委員会の交通費、日当の支払い方法の変更の件  
後払いだと何日位をめどに支払うのか（武内氏）  
各出席理事に直接振り込んだらどうか（石井・理氏）  
石井氏の案は三役会では意見として出ているが支部の口座へ振り込みたい。  
県の仕事の多さにより支部の口座に直接振り込む事で了承。 =承認
- ② 県、支部の口座を同一銀行に統一しネットバンクを導入する件  
統一により月々1050円かかるがトータルでは安くなるので特段の理由が無ければ賛成をしてほしい。 =承認
- ③ 保険大学13期生募集の件  
目標13名・現在7名、会員に声掛けをして頂き各支部1名の募集を改めてお願いしたい。 =承認
- ④ 会員増強の件  
372名から379名に修正し各支部に割り当て増強したい。  
割り当て数、千葉支部、東葛支部、木更津支部、京葉支部、北総支部、2名、茂原支部、安房支部、銚子支部、市原支部、1名 =承認
- ⑤ 国民年金基金の件  
新規加入者の割り当て各支部1名 =承認

審議終了後、

各委員会の出席率が悪く出欠の連絡が徹底されていない。

オリエンテーションは今後組織委員会で行い、各支部でも企画し開催してほしい。

という意見が出され終了した。

### 平成22年度 (社)千葉県代協第3回理事会議事録

議事録作成人：須田孝憲<sup>㊞</sup>（京葉支部）

署名人：中臺勝美<sup>㊞</sup>（市原支部）

署名人：米川武夫<sup>㊞</sup>（茂原支部）

日時：平成22年11月12日（金） 午後1時30分から3時30分

会場：千葉県総合スポーツセンター（スポーツ科学センター3F）第1研修室

出席理事：理事31名中20名

中臺勝美、筒井隆行、栗田秀美、小倉滋彦、小口泰伸、池辺晃司、宅間稔、武内慶一、

須佐弘男、外立龍介、三宝康司、永野 忠、東正己、矢部元茂、鈴木政敏、平野義樹、富田

健嗣、須田孝憲、青木洋明、青木 繁

出席監事：米川武夫（監事1名）

司 会：須佐専務理事

議 長：石井会長

## 議 事

- 1 会長挨拶 中臺勝美会長  
本日、16時からの第13期生保険大学校入校式・損保更新試験・11月16日開催、猪口邦子女史セミナーの説明をされた。
- 2 前回（第2回）議事会議事録承認の件  
第2回理事会議事録及び総会議事録承認される
- 3 報告事項  
株式会社 扶堂（たすくどう）のご紹介 説明者 大井愛氏  
IT救急隊（ITオフィス環境構築のワンストップサービス）
  - ① 各委員会・活動報告（各委員長）  
企画環境委員会（栗田氏）・教育委員会（小口氏）・広報委員会（小倉氏）・組織委員会（宅間氏）・地球環境、社会貢献委員会（池辺氏）・総務委員会（筒井氏）以上の委員長より各委員会の報告がされた。
  - ② 支部・活動報告（各支部）  
安房支部・市原支部・木更津支部・京葉支部・千葉支部・東葛支部・北総支部・茂原支部、以上各支部の活動報告がされた。
  - ③ 県会計中間報告  
筒井隆行氏より県会計の中間報告がされた。
- 4 協議事項 司会 中臺勝美会長

- ① 新入会員募集、国民年金基金、支部新入会員のオリエンテーション実施の件

- ・新入会員募集の件

新入会員の実績は全国で140名ですが、千葉代協は増員数11名で全国1位となっています。過去を振り返ってもこのような事は無く、各会員・各支部長の賜物と感謝申し上げます。千葉代協の最終地点は15名の増員のため来年3月末までにあと3名をお願いします。具体案としては1会員1店紹介運動・あいおいニッセイ同和社が認定保険代理士資格を手数料ポイントに入れているのであいおいニッセイ同和代理店に対し積極的に進めてください（宅間氏）

代協の加入メリットが見えないので何か広報活動が必要ではないか（外立氏）  
次回12月の理事会時に討論します（宅間氏）

- ・国民年金基金の件

11月時点、全国で8名の加入者の内、千葉代協が3名を占めており会員拡大と共にこちらも全国1位となっております。組織委員会で日本代協より講師を招き年金基金のセミナーを開催したことが功を奏したと思っております。  
ダブル入賞を目指すために、周りで加入されていない方には是非お声をいただけるようお願いいたします（宅間氏）

- ・支部新入会員オリエンテーション実施の件

日本代協の指針では、年に1度の新入会員向けのオリエンテーションを推進しているので千葉代協でも開催しておりますが形骸化されているように感じます。入会後の直近支部役員会で支部のオリエンテーション開催を提案します。

代協活動は支部の活性からとよく言われており代協の原点は支部活動にあると思います。新入会員が加入しても「メリットが無い」「魅力を感じない」「会費がもったいない」等、の理由でやめていく方が多く残念なこととなっております。

まず役員の方々と顔馴染みになっていただき、組織を理解していただき、支部行事に参加いただき、支部の活性化につながるようなオリエンテーションを期待します（宅間氏）  
安房支部では定例会に会員も参加してもらっている（外立氏）

② 猪口邦子セミナー動員の件

須佐氏より現状参加者予定人数の報告がある  
会員 32名・損保社 12名 合計 44名  
1会員が1代理店に声をかけお誘いください

5 審議事項

① 委員会規則改正の件

委員会規則第4条、第5条の地域環境・社会貢献委員会の名称を CSR (Corporate Social Responsibility) 委員会に名称変更する（池辺氏）→承認

② 本会税理士選任の件

千葉県税理士会 千葉東支部に訪問し、所属税理士名簿をいただき下記税理士に連絡した（筒井氏）

大嶋会計事務所、仲村公認会計事務所、松山公認会計事務所、アルメリア税理士法人、大久保税理士事務所、芝山税理士事務所、徳山税理士事務所、高澤会計事務所

最終的な選考に関しては三役会に一任する→承認

③ 賛助会員の会費割り振りを県40%・支部60%とする件

賛助会員の会費振り分けについては、一般会員の振り分けを準用し、県40%・支部60%とする案で理事会に提案する（筒井氏）

県40%（12,000円） 支部60%（18,000円）→承認

**平成22年度 (社)千葉県代協第4回理事会議事録**

議事録作成人：小倉滋彦<sup>㊞</sup>（北総支部）

署名人：中臺勝美<sup>㊞</sup>（市原支部）

署名人：米川武夫<sup>㊞</sup>（茂原支部）

日時：平成23年2月17日(木) 午後1時30分から4時00分

会場：千葉県総合スポーツセンター（スポーツ科学センター3階）第1研修室

出席理事：理事32名中23名

中臺勝美・筒井隆行・栗田秀美・小倉滋彦・小口泰伸・池辺晃司・宅間稔・武内慶一

須佐弘男・石井理夫・外立龍介・三宝康司・青木繁・萱野一・石井孝幸・筒井要

須田孝憲・今西英人・東正己・青木洋明・矢部元茂・富田健嗣・内山泰充

出席監事：米川武夫（1名）

司会：須佐専務理事

議長：中臺会長

議 事

1. 会長挨拶

2. 前回（第3回）議事録承認の件・・・承認される

3. 報告事項

①各委員会報告・・・質問等特になし



②支部活動報告・・・質問等特になし

③県会計中間報告（筒井会計）

- ・アルメリア会計事務所との折衝についての説明
- ・会費未納者リストについての説明
- ・県会計中間報告（2010/4/1～2011/1/31）
- ・・・質問等特になし

④事務局報告（須佐専務理事）

- ・県代協総会の件
- ・東関東ブロックセミナーの件
- ・新入会員オリエンテーションの件
- ・バッジ等配布するものについての質問があった

#### 4. 協議事項

①支部活動支援金の件（須佐専務理事より）

「支部活動支援金」についてはっきりしたルールが現状ないので、ルールを定めたい。

- ・一般社団法人としての会計処理を意識したい。（筒井会計）
- ・支部活性化のため必要。（各理事）
- ・市原・安房・銚子・茂原・木更津・千葉・東葛・北総・京葉 9 支部長より活動費について意見を聞いた。
- ・・・「三役・支部長会議で再度検討する」こととなった。

②全国一斉「代協正会員 250 店入会キャンペーン」の件（宅間組織委員長）

- ・2月の正会員入会见込状況について状況報告がされた（入会確定 4 店）
- ・目標 20 店に対し 3 月末まで残り 8 店（2 月 17 日現在）であることが確認された。

#### 5. 審議事項

①会計規則改正の件（細則追加）筒井会計

「勘定科目及び事業費及び管理費の収益会計への配賦基準」

- アルメリア会計事務所より指摘され改正の必要性が生じた旨説明があった。
- ・・・賛成多数（実施時期：平成 23 年度より）

②オートグラス会の収益金分配の件（筒井会計）

今まで明文化していなかったため再度確認したい旨説明があり配分について提案された。

- ・平成 22 年度分は税金分として 2 分の 1 を県代協で控除、2 分の 1 を支部に配分する。
- ・平成 23 年以降、税金分として 2 分の 1 を県代協で控除、2 分の 1 を支部に配分する。
- ・ただし木更津支部に対し平成 22 年度のみ 20 万円を配分する。
- ・・・賛成多数

③東関東ブロックセミナー参加費用補助の件（栗田企画環境委員長）

- ・参加申し込み状況が報告された。
- ・交通費補助について説明された。

参加者の交通費（概算 15 万円～20 万円）を県代協で負担したい。

参加者各自 交通費を申告し、県代協より支部口座に振り込む。

- ・・・賛成多数

④東関東ブロックセミナー負担金の件（栗田企画環境委員長）

東関東ブロックセミナーに対し、千葉代協で負担金として 30,000 円拠出したい。

- ・・・賛成多数

**各種会議****三役会**

年	月 日	開催場所
平成22年	5月 8日	千葉代協事務室
	6月 5日	千葉代協事務室
	8月 7日	京葉銀行文化プラザ
	9月 22日	千葉代協事務室
	10月20日	千葉代協事務室(支部長合同会議)
	12月 8日	千葉代協事務室
平成23年	1月 5日	京葉銀行文化プラザ
	2月 2日	千葉代協事務室
	3月 9日	千葉代協事務室

**東関東ブロック協議会**

年	月 日	開催場所
平成22年	7月 2日	第1回東関東ブロック協議会 損保会館
	10月 5日	第2回東関東ブロック協議会 とちぎ福祉プラザ
	11月 5日	第3回東関東ブロック協議会 浦和ロイヤルパインズ
平成22年	12月17日	第4回東関東ブロック協議会 損保会館
平成23年	1月17日	第5回東関東ブロック協議会 損保会館

## 2 2 年度事業報告

### <各種事業総括>

#### 1、教育事業（教育委員会主管）

##### <取り組み結果>

13 期大学校受講者募集 目標 13 名 達成 17 名

セミナーの開催 目標 県 2 回 支部 1 回（委員会・支部報告参照）

（総括）

本年の特徴として、前年同様あいおい損保社の代理店の積極的な受講申し込みがあり、大きく目標が達成されたが、本会の基本方針である全会員が保険代理士への、道のりは、まだ道半ばと思われる（受講率約 45%）。

セミナーについては概ね計画通り県も支部も実施されているが、人が呼べる講師の選択と講師料について限られた予算の中でのやりくりが活動の阻害要因となっている懸念も来期以降の課題となる。

保険大学校への入校と、セミナーの聴講は代理店品質の向上にとって、最大の効果をもたらしてくれるものと確信するものである。

来期も本会の最大事業の位置づけは変わらない。

#### 2、会員増強運動（組織委員会主管）

##### <取り組み結果>

22 年 3 月末 会員数 359 名

23 年 3 月末 会員数 370 名

入会者数 25 名

退会者数 14 名

退会理由 合併 8 名 廃業 1 名 その他 5 名

千葉代協組織率 25.7%（全国平均 35.9%）

国民年金基金募集 4 名目標で 5 名達成

（総括）

本年度も 25 名を超える入会者があったものの合併退会が 14 名にものぼり結果 11 名の増となった。損保各社への紹介依頼、一会員一名紹介運動、一支部二名増強運動、等々様々な施策で増強運動を行いました。来期も更なる会員増強を図りたい。

新入会員のオリエンテーション

実施状況は概ね県も支部も開催された。（後述の活動報告参照）

一部の支部においては、新入会員さんへ、ごく自然に支部役員会に出席要請し、数ヶ月後、ごく自然に支部の役員に収まっていた・・・こんな例も参考にしたい。

#### 3、募集環境整備活動事案（企画環境委員会主管）

（総括） ・ 郵便局自動車保険募集モニタリングを継続して実施した。

- ・悪質な募集の情報収集を各支部に通達し、集積に努めた。
- ・一部ディーラーで車の値引きで保険募集をしているとの報告もあり詳細が判明したなら、千葉県代協として本社に警告文を送る用意もある。
- ・活力ある代理店制度についても協議を重ね、特に(代理店委託契約書)についてはかなり問題ありとの指摘を理事会に答申した。

#### 4、広報活動(広報委員会主管)

(総括)

千葉県代協便りの発行を年2回行いました。

メールアドレスの取得が約100%となり会員への情報発信が容易となりました。

これにより広報の活動も利便性・経済性が大きく向上しました。

消費団体との懇談会を企画環境・広報・北総支部合同で行いました(於：成田ビューホテル)。

今後は会員に対する広報のみならず、非会員および一般ユーザーに対する広報を発展的に展開することが課題となります。

#### 5、地球環境・社会貢献活動(地球環境・社会貢献委員会主管)

(総括) ボランティア・グリーン活動&社会貢献活動

一支部一活動をスローガンに地球環境保全活動を推進してきました。お蔭様で今年度は4支部が実施され、地球環境への意識が着実に高まりつつあると感じます。今後は全支部が地域と連携し、「代協」と地域が一体となった活動を展開することが望ましい。

駅頭でのぼりを立て、無保険バイク追放のキャンペーンを自賠責保険を主管する国土交通省の職員とチラシの配布を例年通り行った。

地震保険普及キャンペーンも駅頭にて実施するも興味を示す人が少なく、アピール方法の再検討も来期以降の課題となる。

#### 6、組織の円滑な運営の取り組み(総務委員会主管)

(総括)

- ・総務委員会会計合同会議の開催。
- ・本会税理士の選考の方法の確定と選定。
- ・賛助会員の県支部の振り分け規定策定
- ・オートグラス会の収益寄与別支部振り分け規定の策定

## 22 年度委員会報告

### 教育委員会

#### 1. 委員会メンバー

役職	代理店名	名前	電話	支部
委員長	(有)コグチ	小口 泰伸	047-344-2905	東葛
委員	ワイズ保険センター	和田 司	043-226-7133	千葉
委員	(有)FP コンサルタント	須田 孝憲	047-302-6644	京葉
委員	(有)マルフク	福原 義一	0436-60-2880	市原
委員	(有)MJ 保険事務所	中野 三男	0475-25-0860	茂原
委員	FP-ONE	萱野 一	0438-75-7178	木更津
委員	南房総保険サービス	角田 忠夫	0470-20-3226	安房
委員	(有)秋山保険事務所	秋山 隆	0478-52-4638	北総
委員	東京日動ダイミック保険	鈴木 克己	0479-22-7753	銚子

#### 2. 活動報告

開催日時・場所	内容	参加人数
6/19(土) 16:00~17:00 千葉代協事務局	<p><b>①保険大学校 第13期生募集について</b></p> <p>第13期生からの講習方法の変更。テキストはこれまで通り郵送されるが解答用紙は郵送ではなく専用WEBサイトで回答する。2ヶ月に1科目ペースではなく3ヶ月に2科目となり内容は1.5倍となった。</p> <p>日代協では738名必達の目標を立てており千葉代協に対しての目標割当は13名となっている。現状7名の申込みがあり残り6名を必ず達成しなければならない。(4月末時点で8名の申込みとなっていたが1名が辞退)</p> <p>日代協の募集推進策では早期目標達成賞として早期達成順で10代協までに各3万円の賞金が払われる。また超過達成賞として125%で1万円、150%で2万円、200%で3万円が追加される。</p> <p>千葉代協としては早期達成賞獲得を目指し6月中に6名の申込みを達成したい。その為の方策として現在保険代理士未取組会員の名簿より見込み代理店を当たり6月中に各支部1名の申込者(既申込み者以外)を確保する。</p> <p>教育委員だけが募集するのはなく各支部長も責任を持って募集に当たってもらう。支部長に保険大学校パンフレット5部ずつ送付を事務局に依頼。</p>	6名
9/25(土) 15:00~17:00 千葉代協事務局	<p><b>①第13期生保険大学校入校式について</b></p> <p>保険大学校第13期生入校式を11月12日理事会終了後、16時より行う。</p> <p>教育委員は理事会終了の15時30分に集合する事 役割分担は以下の通り</p>	5名

	<p>受付 秋山教育委員・福原教育委員  横断幕準備は事務局に依頼 13期生招待状発送。  司会進行 小口教育委員長  式次第に伴う役割</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開式の辞 須田教育委員</li> <li>2. 千葉代協会長挨拶 中台会長</li> <li>3. 認定保険代理士代表挨拶  理事の中から人選</li> <li>4. 受講生紹介 小口教育委員長</li> <li>5. 受講生(第13期生)代表挨拶 事前に依頼しておく</li> <li>6. 認定保険代理士受講体験発表 12期生の中より人選</li> <li>7. 閉式の辞 須田教育</li> </ol> <p>その他 あいおい千葉支店長に出席の依頼</p> <p><b>②猪口邦子氏セミナー</b>  11月16日 15:00~17:00  場所はペリエホールないしプラザ菜の花  オープンセミナーの形をとる  会場・演題がきまり次第案内状を作成する  100名以上の動員を目標とする  目標達成の為に各支部所属代理店の3割以上出席を最低動員  目標とする</p> <p>講演内容の依頼に関して  猪口氏の著書は「軍縮」「国際政治」「少子化」の3種類に  大きく分けられる  興味を持たれかつ代理店業の将来大きく関わる少子化につい  ての講演を依頼する方向  その内容に他の話題を絡めてもらう。</p>	
11/16(火) 15:30~17:00 ペリエホール (JR千葉駅)	共催：千葉県損害保険代理業協会  <b>セミナー</b> 参議院議員猪口邦子氏セミナー テーマ「少子高齢化のアジアとEU比較」	約50名 (その他非 会員19名)
2011年 4/9(土) 15:00~17:00 千葉代協事務局	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>第13期保険大学校募集時の超過達成賞1万円の使途に  ついて</b>  東日本大震災の津波により被災した銚子支部山本代理店へ  の義援金としたいと委員長より提案され了承された。</li> <li>2. <b>第14期保険大学校募集について</b>  第14期の千葉県代協の募集目標は13名で昨年と同じ。  第13期募集の際は募集開始時点で10名の応募がありそこ  からの追加8名という結果であったが本年は現時点での応  募者はいない。  昨年一旦申し込みをしたが個々の事情でキャンセルとなっ  た応募者が木更津・茂原にそれぞれ1名づついるのでまず  その2名から勧誘する。  損保協会の「募集人認定制度」と「日本代協認定保険代理  士制度」が統合され「損害保険大学課程」となる為「日本  代協保険大学校」としての募集は第14期が最後となる。「損  害保険大学課程」は「損害保険募集人一般試験」の上位制</li> </ol>	5名 (他三役： 6名)

	<p>度と認定されるが第14期卒業生までが一般資格の1回目の更新試験免除対象となる点と日本代協に認定される最後の機会であることをアピール 各損保の支社にポスター掲示依頼及び募集パンフレットの配布依頼 各支部の総会時にパンフレット配布 各支部2名の目標をもって募集する</p> <p>3. <b>支部セミナー運営に関して</b> 3月9日の支部長三役会議に於いて支部で開催するセミナーの際に講師料等が不足する支部に対しての補助としてこれまで5万円を目処に支給していた補助金を本年度より上限を定めずに総額45万円の中で教育委員会において審査し支出を決める制度に改める提案がなされた。これを受け教育委員会として審査方法の取り決めを行う。 セミナー内容に関しては支部で決める事であるため教育委員会からの提案は行わない。セミナーの目的、内容、講師、参加人数、費用等を書面で申請し教育委員会において審査する。なお出来る限りオープンセミナーとし未加入代理店にも広く参加して貰い会員増強につなげたい。 支出費用は講師料を主な項目とし上限は特に定めないが懇親会費としての支出は認めない。予算状況によっては減額もあり得る。 セミナー内容及び講師料によっては県代協との合同セミナーとされる事もあり得る。この場合費用は県代協より支出の可能性もある。 申請は遅くとも開催の2ヶ月前までに行うこととする。申請があった場合、速やかに教育委員会を招集するものとする。</p>	
--	---	--

## 組織委員会

### 1. 委員会メンバー

役職	代理店名	名前	電話	支部
委員長	(株)フラネットインシュランス	宅間 稔	047-411-7895	京 葉
委員	(株)よつば	東 正己	0436-63-4282	千 葉
委員	アーバンプロテクト(有)	今井総一郎	04-7136-9190	東 葛
委員	(有)東洋保険サービス	大塚 一徳	0436-21-9500	市 原
委員	(有)ファースト保険サービス	今出 信俊	0475-22-7388	茂 原
委員	(株)上総財産クリニック	中山 勝広	0438-30-6173	木更津
委員	優保険事務所	横川 優	0470-23-4128	安 房
委員	(株)アネシン	平野 義樹	0476-73-7272	北 総
委員	(有)旭中央保険センター	鈴木 政敏	0479-63-2268	銚 子

## 2. 活動報告

開催日時・場所	内容	参加人数
6/19(土) 15:00~17:00 千葉代協事務局	<p><b>1. 報告事項</b>            三役会報告            ●会議出席時の交通費精算方法</p> <p><b>議事</b></p> <p>1. 国民年金基金の加入促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>目標数6名の確保</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 各委員が1名の必達目標を持つが、支部一丸となって活動をして貰いたい。</li> </ul> </li> </ul> <p>2. 新入会員募集について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 22年3月末 359名に、<b>純増13名</b>を加え            23年3月末目標 <b>372名</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 千葉代協は目標数を372名にしていたが日本代協の12,000名目標があるので、今年度の目標を379名に修正する。</li> <li>② 純増数13名から20名の目標に修正する</li> <li>③ 各支部へ会員数から割り当てる。</li> <li>④ 募集環境を県全体の取組みとして整備して欲しい。</li> <li>⑤ 入会希望のパンフレット請求者に対して支部分けをして、支部でフォローする。</li> </ul> </li> </ul> <p>3. オリエンテーションについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 日常的な接触が多い支部との関わりを増やす為に支部の役員会で行い交流を深めて欲しい。</li> <li>② 年に一度のオフィシャルなオリエンテーションは県で開催する。            ※上記の2点は、理事会に諮る</li> </ul> <p>1. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 会議の実施時期：3, 6, 9, 12月の理事会1カ月前</li> <li>② 議事録作成者：委員長</li> <li>③ 欠席者は必ず代理人を立てる</li> <li>④ 出欠の確認は、欠席、出席ともに回答をする</li> </ul>	3名
9/29(水) 15:00~17:00 千葉代協事務局	<p><b>4. 国民年金基金の加入促進について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●日本代協 佐野様より国民年金基金の概要説明            (ポイント) ※パンフレットの1ページを使って対象者には説明する</li> <li>●H4年9月の設立以来累計5400人の加入者がいるが、現在は掛け金納付者1200人、年金給付者1000人、給付に掛る費用1件約5000円/年。</li> <li>●前記の状況では事務経理上の点から、職能型の代協年金基金が維持出来なくなる為、年間目標170名の設定になった。</li> <li>●申込に際して以前使用していた仮申込書は廃止したので県単位で、申込書(事務局に保管)をコピーするなどして対応をして欲しい。また「重要事項のお知らせ」は申込書と必ずセットにして欲しい。</li> </ul>	



	<p>●千葉代協目標数は4名。</p> <p><b>5. 新入会員募集について</b></p> <p>●別紙のパンフレット送付者に加入意思の確認を取り10月18日までに報告をする。</p> <p><b>6. その他</b></p> <p>●次回の委員会は12月の予定になるので忘年会を兼ねて開催する。</p> <p>●委員会終了後にCSR委員会の主催する「無保険キャンペーン」(千葉駅前テイク配り)に有志(宅間、大塚、東)の3名が参加した。</p> <p><b>パンフレット送付済みリスト</b></p> <p>(銚子支部：鈴木氏)</p> <p>① (有)ミヤザキ保険 ② 鈴木行政事務所</p> <p>(東葛支部：今井氏)</p> <p>① 石井 利春 様 ② 綿引総合保険事務所 ③ (株)ブレインワークス：2回送付 ④ (有)幸大保険サービス</p> <p>(千葉支部：東氏)</p> <p>① 総合保険サービス：2回送付 ② イー・エム・アイ：2回送付 ③ トヨタレンタリース新千葉コスモ：2回送付</p> <p>(京葉支部：宅間)</p> <p>① KYライフプラン：2回送付</p> <p>(北総支部：平野氏)</p> <p>① (株)ポジティブ：2回送付</p> <p>(茂原支部：今出氏)</p> <p>① (有)MJ保険事務所の中野氏紹介先</p>	
<p>12/3(金) 15:00~17:00 千葉代協事務局</p>	<p><b>第3回組織委員会</b> 『報告事項』</p> <p>1. 年金基金11月キャンペーン結果報告 目標件数達成、増員数で全国1位</p> <p>『議 事』</p> <p>1. 国民年金基金のこれからについて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>日本代協は目標として今年度：170名、後3年間1年毎に150名ずつ、後2年間1年毎に100名ずつとの目標数で国民年金基金連合会より補助を受けている。12/15に監査が入り今年度達成数：54名に対し注意を受ける事になるので更なる上乗せ数字を求められる事が想定できる。そのようになれば、各ブロック、各単協に協力を求めてくる事になる。</p> </div> <p>① 組織委員から各支部長、役員に状況を説明し更な</p>	<p>6名</p>

	<p>る加入者を集める準備をする</p> <p>1. 新入会員募集について</p> <p>&lt;現状と目標&gt;  22. 11/22 現在会員数：正会員：369名、一般会員：11名、賛助会員：2名  今年度目標増員数：15名</p> <p>① 茂原支部には日本興亜代申の会員がいないので見込みがあるのではないか？  ② 代理店賠償チラシを各保険会社から「主だった代理店」へ配布をして貰う。  ③ 「1会員1店紹介運動」チラシは継続的に機会を見て配布する。</p> <p>1. オリエンテーションについて</p> <p>支部役員会にオリエンテーションとして新入会員を呼び代協、支部の紹介をすることについて</p> <p>① 従前の様な県オリエンテーションは形骸化しており出席率も悪く改善の余地がある為、組織委員会でオリエンテーション細則を作り支部役員会でオリエンテーションを行うよう改める。  ② 日本代協では支部オリエンテーションを県オリエンテーションに変えることには異議はないがしっかりしたルールの下で行い県、ブロック、日本代協への報告をして貰いたいとの見解。</p> <p>オリエンテーションで新入会員に配布すべき物について（なおお現会員にバッジは渡してあるか？）</p> <p>① 会員バッジを配布されていない会員もいるので支部で数を取りまとめ次回組織委員会までに報告をする。  ② 新入会員へ配布すべき物を入会セットとして1組にまとめ県事務局で保管をして置き各支部が行うオリエンテーションの都度、支部からの請求で送付する。  ③ 入会セットの内容：会員バッジ、定款、募集規範、名刺台紙、現状と課題など  ④ 会員の退会時にはバッジの回収をする様、努力をする。</p> <p>1. 支部役員会について</p> <p>2カ月に1度の開催、運営方法、日当・交通費について</p> <p>① 支部役員会は最低2カ月に一回の開催、議事録の県への提出が支部規約に決められている。  ② 役員会のやるべき内容は組織委員会として細則を作り支部役員会の均一化をする。  ③ 役員会出席時の交通費、日当の配布は支部により違いがあるので均一化の必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 1会員のご親族が亡くなられた事で、支部弔慰金規定についても話し合われたが、現状の「各支部の裁量による」規定で行われているので問題は無いとの事になった。</li> <li>● なお今回の委員会に遅刻してきた者がいる事、無断欠席の合った事は会議の進行を妨げるので注意をして貰いたいとの意見が委員よりも出ているので該当者は注意をして貰いたい。</li> </ul>	
--	---	--

<p>2/2(水) 16:00~18:00 千葉代協事務局</p>	<p><b>組織・企画合同委員会</b> 『報告事項』 1. 1月17日東関東ブロック会議 ① 3月18日ブロックセミナー協議報告 ● セミナーの内容、パネラー、コーディネーターの紹介 ● 運営は企画環境委員会、動員は組織委員会の担当に決まる。 ② 組織委員会：2/1~2/28までの代協正会員250店入会キャンペーン目標数は ● 千葉：4店 栃木：3店 茨城：3店 埼玉：7店に決まった。 ③ 教育委員会：保険大学14期の募集が3月から始まる。目標数は ● 千葉：13店 栃木：10店 茨城：12店 埼玉：12店 に決まった。</p> <p>『議 事』 1. 3月18日ブロックセミナーについて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;参加人数目標&gt; ブロック：155名 栃木：25名、茨城：30名、埼玉：50名、千葉：50名。</p> </div> <p>① セミナーについて 期待の持てる内容になっているので成功をさせたい。出来れば「ユーチューブ」やインターネットを使ってタイムリーな提供が出来れば、事情が有って参加出来ない会員や非会員に見て貰え代協のアピールにも繋げられるのではないかと意見も出た。 ② 参加者の動員について 動員は2/7頃に案内チラシが出来上がるので、2/16回答切として、2/10までにFAX、メールで全会員へ案内を送る。2/17の理事会で参加人数の達成状況を協議し、不足の時には支部へ会員数比例配分(支部会員数の15%~16%)、或いは近くの支部は比例配分に若干の数を上乗せした最低参加人数を要請する事に決まった。 ③ 参加者の交通費、懇親会費について 参加者を募りやすくする策として一般会員参加者の懇親会費、或いは交通費を県代協で負担する案が出ているが委員会では交通費の負担が良いとの結果になり理事会に諮る事になった。(非会員は対象外)その際は、参加者交通費の取りまとめを県事務局に一任する事に決まった。</p> <p>1. 新入会員募集について</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;2月代協正会員250店入会キャンペーン目標&gt; 栃木:3店、茨城:3店、埼玉:7店、千葉:4店。</p> </div> <p>② 「代理店賠償」チラシの配布状況について 積極的に行っている支部、取り組みが行われていない支部とあり更なる努力を委員長からお願いをした。配</p>	<p>企画・ 環境委員 7名 組織委員 5名</p>
---	--	--

	<p>布をした京葉支部より1店の紹介があった。</p> <p>③ 「1代理店1会員紹介運動」のチラシFAXについて1月末に全会員へ送信をした結果、安房支部、京葉支部より各1店=計2店の紹介があった。</p> <p>① 茂原支部が保険ジャーナリスト中崎氏を招いての「新春セミナー」を行った際に、1店の入会確約、2店の紹介があった。</p> <p>昨年12月末付で会費未納者は定款に基づき「除名」となるが、今年度は1月末まで期日を延長する猶予策を取った。結果として、6名の未納者に対し3名の除名、今年度末で退会2名が出た。</p> <p>1. 国民年金基金について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本代協国民年金基金事務局は、加入者が増えない為に資金的にひっ迫をしており入会者を増やさなければ職能型の基金が維持出来なくなる。公益社団法人を目指す団体としては何としても避けなければならない状況である。11月の加入キャンペーンでは千葉は目標数4名に対し5名となっているが、更なる協力の要請があった。</li> </ul> <p>1. 栗田企画委員長よりの伝達</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 栗田委員長がご家族ご葬儀の為、急遽欠席になり委員長より預かった資料を組織委員長から配布があり内容の説明があった。</li> </ul> <p>・「消費者団体との懇話会」の進め方について 小倉広報委員長より現状報告を受けた後、委員から懇話会ではなくセミナー方式で行ってはどうかとの提案があり意見交換がなされた。</p> <p>現在消費者団体の懇話会を行っている埼玉代協などの情報を聞き、最終的には後日行われる広報委員会に栗田が出席し、ある程度の方向付けをして行くことに決定した。</p>	
--	---	--

## 企画環境委員会

### 1. 委員会メンバー

役職	代理店名	名前	電話	支部
委員長	(有)東海千葉保険	栗田 秀美	0439-55-1834	木更津
委員	(株)よつば	東 正己	0436-63-4282	千葉
委員	(株)オー・エム・アイ	筒井 要	047-431-3341	京葉
委員	(株)イワマツコーポレーション	皆川 富宏	04-7191-6475	東葛
委員	三宝保険プランニング	三宝 康司	0436-22-6592	市原
委員	(株)フォレスト	大森 滋	0470-62-5123	茂原
委員	(株)渡保険センター	渡 純一	0470-55-2156	安房
委員	あんど鈴木保険	鈴木 清	0476-26-0057	北総
委員	(株)HOKENYA	菅原 陽介	0479-24-6195	銚子

## 2. 活動報告

開催日時・場所	内容	参加人数
8/6(土) 15:00~17:00 千葉代協事務局	<p><b>『報告事項』</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画環境委員の千葉代協、日本代協の仕事内容などの説明</li> <li>・第1回東関東ブロック協議会の報告</li> <li>・「消費者団体との懇話会」の広報委員会との共同担当の説明</li> </ul> <p><b>『議 事』</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「消費者団体との懇話会」の目的の設定 各委員より活発な意見があったが最終的に以下のとおり決定した。</li> </ul> <p>目的「消費者との懇話会を通じ消費者の方々のご意見ご要望を代協会員に直接伝え会員のマナー改善やスキルアップに反映させる。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「消費者団体との懇話会」の進め方について 小倉広報委員長より現状報告を受けた後、委員から懇話会ではなくセミナー方式で行ってはどうかとの提案があり意見交換された。現在消費者団体の懇話会を行っている埼玉代協などの情報を聞き、最終的には後日行われる広報委員会に栗田が出し、ある程度の方向付けをして行くことに決定した。</li> <li>・企画環境委員より銀行窓販やディーラー等による値引き販売などの情報提供のお願いが、各会員に徹底されていないとの意見があり、それについて意見交換し全会員にメールにて募集環境問題報告書等の書類一式を送付する事に決定した。</li> </ul>	8名
10/15(金) 15:00~17:00 千葉代協事務局	<p><b>『報告事項』</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回東関東ブロック協議会の報告</li> <li>・日本代協企画商品の公募についての主旨説明</li> </ul> <p><b>『議 事』</b></p> <p>日本代協企画商品の公募の案内文の作成および粗品進呈の件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員各位に主旨が解かる案内文を作成し、10月18日迄にメールにて全会員に送付。</li> <li>・企画案の多くの応募を促すよう、応募1件に対し1000円相当の粗品を進呈してはどうかという意見が出て、全員一致で承認された。</li> </ul>	5名
12/15(水) 成田ビューホテル	<p><b>北総支部・広報委員会・企画環境委員会合同委員会</b></p> <p><b>消費者団体との懇談会</b></p> <p>広報委員会・北総支部活動報告欄をご覧ください。</p>	19名  北総支部 会員：9名

2/2(水) 16:00~18:00 千葉代協事務局	<b>組織・企画合同委員会</b>  組織委員会活動報告欄をご覧ください。	企画・環境 委員7名、 組織委員5 名
----------------------------------	---	------------------------------

## CSR委員会

### 1. 委員会メンバー

役職	代理店名	名前	電話	支部
委員長	池辺保険企画	池辺 晃司	04-7166-5657	東 葛
委員	(有)伊野保険センター	伊野 雅至	043-276-9112	千 葉
委員	(有)守る	鈴木 守	047-353-7011	京 葉
委員	青木保険事務所	青木 繁	0438-41-2653	木更津
委員	ライフサポートいしおか	石岡 邦彦	0436-55-9389	市 原
委員	総合保険おおした	大下 整二	0475-32-6543	茂 原
委員	青木保険事務所	青木 繁	0436-41-2653	木更津
委員	(有)外立商事	外立 龍介	0470-23-5346	安 房
委員	(有)ウイング	中川 信秀	0476-49-7200	北 総
委員	(有)花月自動車	平野 尚子	0479-62-0320	銚 子

### 2. 活動報告

開催日時・場所	内容	参加人数
9/29(水) 17:00~18:00 JR千葉駅東口ロータリー	<b>無保険車追放キャンペーン</b> リーフレット配布、国交省への賛同呼びかけ 結果*予定通り実施済み 会員10名 国交省2名 参加 千葉駅構内配布許可 受領	12名
10/7(水) 8:20~9:00 JR千葉駅東口ロータリー	<b>盗難防止の日キャンペーン</b> 代協から4名 損保各社から約50名参加し、5000枚のチラシを配布 した。	約54名
	<b>呼びかけ</b> ① 日本代協グリーン基金公募へ推薦できる団体があれば各支部より応募するよう各支部委員へ依頼。  木更津支部より「盤洲干潟を守る会」推薦・応募あり  日本代協本部にて選考会開催。 ・公募期間 平成22年10月28日~11月30日	

## 広報委員会

### 1. 委員会メンバー

役職	代理店名	名前	電話	支部
委員長	小倉保険事務所	小倉 滋彦	0476-29-0140	北 総
委員	(有)ベスト・フォーユー	永野 忠	043-224-7088	千 葉
委員	(有)美濃輪企画サービス	石井 孝幸	047-338-4055	京 葉
委員	(有)ベストワン	西村 忠	04-7191-4391	東 葛
委員	(有)火の用心	篠原 毅	0436-26-8055	市 原
委員	(有)トラスト保険センター	桑田 光人	0475-24-1611	茂 原
委員	ほけん相談センター	高橋 淳一	0439-55-6769	木更津
委員	リスクマネジメント(株)	間立 徹	0470-24-3611	安 房
委員	(株)サンライズインシュアランス	宮内 和良	0479-22-2568	銚 子

### 2. 活動報告

開催日時・場所	内容	参加人数
6/16(水) 13:00~15:20 千葉代協事務局	<p><b>第1回広報委員会</b></p> <p>①広報委員の交通費と日当(1,000円)の支払について 支払方法変更の説明</p> <p>②今後の千葉県代協ホームページ(or.jpと.com)について or.jp(費用38,400円/年).com(費用20,000円/年)の当面 二本立ての運用を確認</p> <p>③千葉県代協ホームページ(or.jp)の「スケジュールカレンダー」 の利用について 支部行事・委員会・理事会等スケジュールの入力により情報の 共有化とホームページの有効活用を図る 各担当者が県代協事務局にメールにて連絡し入力を依頼する。</p> <p>④広報委員会の次回開催日と年間開催予定 次回9月15日(水)1:00 場所 県代協事務局 テーマ 代協便り・消費者団体について 12月〇日 消費者団体との懇談会 3月〇日 平成23年度 千葉県代協総会にむけて</p> <p>⑤代協便りについて(年2回発行予定) 発行時期:9月末(予定) 掲載記事:新会長挨拶・H22年度総会関係・第二回理事会関係・ 地曳網 事務局インフォメーション(会員情報に変更のある 方のご連絡を)</p> <p>⑥消費者団体との懇談会について 12月開催に向けて、関係する委員会と調整し、消費者団体と連 絡を取る</p> <p>⑦千葉県代協の広報活動について 目的:会員増強(会員増強のためメディアの活用) ・千葉日報の利用(現在は認定保険代理士用になっている) ・千葉日報に会員増強の広告を掲載する。(正会員増強)</p>	8名

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定保険代理士の顔写真掲載料（現在1万円）を下げて、載せる人の数を多くする。（認定保険代理士）</li> <li>・利用のメディア・方法・予算など今後検討</li> </ul>	
<p>9/15(水) 13:00~17:00 千葉代協事務局</p>	<p><b>第2回広報委員会</b></p> <p>①「みなさまの保険情報」拡販について ②メディア対策(日本代協としての認定保険代理士紹介用広告) ③消費者団体との懇談会について ④代協便り掲載について ⑤代協会員募集のための広報活動について(千葉県代協としての)</p> <p><b>成果・問題点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者団体との懇談会について企画環境委員会と意見交換できた</li> <li>・日本代協の目指す消費者団体との懇談会とは一致しない点もあるが、まず形式にとらわれず実行し改善していきたい。</li> </ul>	6名
<p>12/15(水) 16:15~18:00 成田ビューホテル</p>	<p><b>北総支部・広報委員会・企画環境委員会合同委員会 (第3回広報委員会)</b></p> <p><b>消費者団体との懇談会</b></p> <p>①消費者団体との懇談会(成田知っとく出前講座) ・成田市職員と消費者相談員によるセミナー(テーマ:悪徳商法あれこれ) ・質疑応答</p> <p>②忘年会 ※北総支部・企画環境委員会・広報委員会合同による消費者団体との懇談会 ※「成田知っとく出前講座」は北総支部で会員向けセミナーとして利用している「行政サービス」</p> <p><b>【成果・問題点】</b> 内容的にはともかく、取りあえず消費者団体と接触したという点では成果があった。 消費者団体との懇談会も初めはこの程度のものでいいかもしれない。</p>	19名 (広報委員4名)

## 総務委員会

### 1. 委員会メンバー

役職	代理店名	名前	電話	支部
委員長	(有)オリジナルマネジメント	筒井 隆行	043-271-1119	千葉
委員	(有)N&Bホールディングス	今西 英人	043-265-7123	千葉
委員	(有)アルライフプランニング	佐藤 哲夫	0474-78-4522	京葉
委員	(有)アームス保険事務所	加藤 良明	04-7156-8511	東葛
委員	(株)東海日動パートナーズ 南千葉	堺 孝雄	0436-60-1500	市原
委員	(株)ネクスト・ワン	鎗田 章司	0475-27-7855	茂原
委員	有限会社サカイ(ベストク)	坂井 健治	0438-97-3304	木更津



委員	金木保険事務所	金木 文雄	0470-55-3571	安 房
委員	(有)明和エージェンシー	金井 和久	0476-24-3737	北 総
委員	(有)ほけんアイランド	鈴木 正雄	0479-25-1112	銚 子

## 2. 活動報告

開催日時・場所	内容	参加人数
9/16(木) 14:00~16:00 千葉代協事務局	<p><b>議 事</b></p> <p>【総務委員会】本会の法人運営に関する諸問題の調査、研究、答申および推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人の運営に寄与するべく各種提言と新法人の運営全般をフォローする。</li> <li>・意欲ある代理店が将来に夢を持てるような施策の調査、研究。答申及び推進。(通常総会の事業計画より)</li> </ul> <p><b>1、本会、賛助会員の会費の割り振りを県40%・支部60%とする件</b> 賛助会員の割合は決められていませんでしたが、本年第2回理事会の協議により上記割合が提示されましたのでその理事会審議案の作成。</p> <p><b>2、本会担当の税理士の選考に関する件</b> 前会計担当者より税理士の変更を進言されていますので、本会の選考方法を検討、作成</p> <p><b>3、新・収益事業の模索と検討の件</b> DRP、オートグラスに次ぐ、本会にふさわしい収益事業の模索。検討。 収益事業を考える上での消費者向けのキーワードは「困ったとき」「問題が起こった時」に代理店としてご紹介できるサービスとします。</p> <p><b>4、本会の意欲ある代理店が夢を持てるような施策の検討の件</b> 本会の新たな企画・事業の模索・検討 事前準備として、総務委員・会計担当とも上記議題の2~3の独自案を当日披露できるように資料や文章の準備をお願いいたします。</p>	9名
	前回理事会以降で総務委員会・会計会議の開催はありません。	

## 22年度 支部活動報告

### 安房支部

役職	代理店名	名前	電話	県役職
支部長・事務局	(有)外立商事	外立 龍介	0470-23-5364	理事
副支部長	(有)四井保険事務所	四井与志雄	0470-94-0762	理事
副支部長	(有)ユアサポート	川名 敏弘	0470-20-3220	
会計	(有)ユアサポート	泉 光一	0470-20-3220	
会計監事	(有)佐藤保険事務所	佐藤みさ子	0470-99-1750	監事
幹事	リスクマネジメント(株)	間立 徹	0470-27-3646	広報委員
	南房総保険サービス	角田 忠夫	0470-20-3225	教育委員
	優保険事務所	横川 優	0470-23-4128	組織委員
	(株)渡保険センター	渡 純一	0470-55-2156	企画環境委員
	金木保険事務所	金木 文雄	0470-55-3571	総務委員
	(有)外立商事	外立 龍介	0470-23-5346	CSR委員

### 活動報告

開催日時・場所	内容	参加人数
7/28(水) 16:30~ 浜しん	<b>第1回 役員会</b> ①代協に加入するメリット ②保険代理士資格取得のメリット ③房総新聞広告掲載について ④今期の支部活動について ⑤懇親会	10名
8/20日(金) 17:00~ 東京海上日動会議室	<b>第2回 役員会</b> 私立安房西高校の全校生徒を対象に、館山警察署とタイアップして交通安全指導を実施(テーマ飲酒運転撲滅について)もうすぐ免許を取るであろう高校生に飲酒運転撲滅を啓蒙	7人
9/24(金) 17:00~ 浜しん	<b>第3回 役員会</b> ①広報活動(房総新聞広告掲載) ②<飲酒運転撲滅運動のビデオ「ゼロからの風」>を高校へビデオ鑑賞会の提案	11名
10/18(月) 15:00~ (有)佐藤保険事務所内	<b>第4回 役員会</b> ①広告活動(房総新聞広告掲載) 10月24日(日)掲載 ②<飲酒運転撲滅運動のビデオ「ゼロからの風」>を鴨川市の文理開成高校へビデオ鑑賞会の提案して平成23年1月11日(火)に、実施予定 ③会員と損保会社社員の家族のボーリング大会 平成22年12月4日(土)実施予定 会員の家族や保険会社の社員との懇親	10人
11/19(金) 17:30~	<b>第5回 役員会</b> ①鴨川文理開成高校ビデオ鑑賞会(セミナー)の準備	10名

館山市 福岡	②忘年会及びボウリング大会打合せ ＜成果・問題点＞最終打ち合わせ  【補足】 ①に関して学校法人村山学園 文理開成高等学校 理事長 村山徳和様宛のヘッダー飲酒運転撲滅運動のビデオ「0(ゼロ)からの風」の鑑賞会のご提案ほか4枚添付あり。	
12/4日(土) 16:00～ 館山ヤングボウル  (忘年会&表彰式) 花水木	<b>忘年会及びボウリング大会</b>  ＜成果・問題点＞会員の家族や社員との懇親ができた。	23名(ボ) 20名(忘)
1/11(火) 鴨川市文理開成高校	<b>飲酒運転撲滅運動のビデオ「0(ゼロ)からの風」の鑑賞会</b>  <b>セミナーの実施</b> ＜成果・問題点＞地域社会に貢献できたこと	165名
2/23(水) 18:00～ 館山市福岡	<b>第6回 役員会</b>	5名
3/23(水) 17:30～ 浜しん	<b>第7回 役員会</b>	9名

### 市原支部

役職	代理店名	名前	電話	県役職
支部長	三宝保険プランニング	三宝 康司	0436-22-6592	理事・企画環境委員
副支部長	ライフネットいしおか	石岡 邦彦	0436-55-9389	CSR委員
事務局	(有)火の用心	篠原 毅	0436-26-8055	理事・広報委員
会計	(有)マルフク	福原 義一	0436-62-8383	教育委員
会計監査	井原保険事務所	井原 正	0436-23-2288	
顧問	(有)ナカダイ	中台 勝美	0436-43-7666	会長
	(有)東洋保険サービス	大塚 一徳	0436-21-9500	組織委員
	(株)東海日動PT千葉	塚 孝雄	0436-60-1500	総務委員

### 活動報告

開催日時・場所	内容	参加人数
5/17	<b>支部総会</b>	
11/1(月) 12:00～13:00 庄や 五井店	<b>支部役員会</b> 報告事項 1. 企画環境委員会活動報告(8/6、10/16) 2. 組織委員会活動報告(6/19、9/29) 3. 教育委員会活動報告(9/25)	6名

	<p>4. 総務委員会 [会計] (9/19)</p> <p>5. 広報委員会</p> <p>協議事項</p> <p>1. 猪口氏講演会開催について (中台) メール配信 11月16日 15:30~17:00</p> <p>2. 企画商品公募について (三宝) メール配信</p> <p>3. 支部セミナーについて (三宝) メール配信 おでかけくん 支部忘年会</p> <p>4. その他</p>	
11/2(火)	支部会員に添付協力要請通達 別紙	
12/9(木) サンプラザ市原	<p><b>セミナー及び懇親会</b></p> <p>市原市都市計画マスタープラン (都市計画部 まちづくり課)</p> <p>市原市出前講座おでかけくんにて実施</p> <p>講師：市職員 山中主事</p> <p>講習会開催後庄やにて、懇親会参加 12名</p>	12名
12/15(水)	<p><b>悪徳商法あれこれ</b></p> <p>成田支部セミナー</p>	
1/26(水) 12:00~13:00 庄や	<p><b>支部役員会</b></p> <p>報告事項</p> <p>6. 支部セミナー (おでかけくん) 報告 (12/9)</p> <p>7. 認定代理士のいるお店のぼりの幹旋</p> <p>8. 平成23年度正会員年会費引き去りの件</p> <p>9. その他</p> <p>協議事項</p> <p>1. 木更津支部合同セミナーの件 (三宝) 1月28日 16:30~17:00</p> <p>2. 日本代協東関東ブロックセミナー参加の件 (三宝) 3月18日 14:30~19:30 (懇親会含む)</p> <p>3. その他</p>	6名
1/28(金) ホテルロイヤルヒルズ 八宝苑	<p><b>主催 木更津支部・市原支部合同 新春セミナー</b></p> <p>講演会 テーマ「民法を通じてみる社会」 木更津支部報告欄をご覧ください。</p>	<p>セミナー 36名 新年会 (懇親会) 29名</p>
2/27(月)	<p><b>保険大学</b></p> <p>第11期生卒業式</p>	

## 木更津支部

役職	代理店名	名前	電話	県役職
支部長	青木保険事務所	青木 繁	0438-41-2653	理事・CSR 委員
副支部長	F P - O N E	萱野 一	0438-97-6820	教育委員
会計	大宮保険	大宮 浩和	0439-50-1440	
会計監事	ほけんせんたあ	相川 幸雄	0438-98-5600	
事務局	(有)東海千葉保険	栗田 秀美	0439-55-1834	副会長・企 画環境委 員
	ほけん相談センター	高橋 淳一	0438-98-5600	広報委員
	(株)上総財産クリニック	中山 勝広	0438-30-6173	組織委員
	(有)カイ(ベスト)	坂井 健治	0438-97-3304	総務委員

## 活動報告

開催日時・場所	内容	参加人数
4/15 (木) 東京海上日動	幹事会	名
4/24 (土) かずさアカデミーホール	木更津支部総会	名
5/14 (金) 東京海上日動	幹事会	名
5/16 (日)	ボランティア活動 播洲干潟清掃作業	名
6/4 (金) 東京海上日動	幹事会 広報(ジョイン 1号)発行	名
7/2 (金) 東京海上日動	幹事会	名
7/16 (金) 君津市生涯学習交流センター	第1回代理店情報交流会 1部 情報提供 「生保・見込客開拓方法」 講師 北村典久 2部 代理店情報交流会 ① ディーラーの値引販売、銀行窓販、郵政民営化の影響 ② 代協への要望 ③ 乗り合、委託契約書等の保険会社の動向や要望 終了後場所を移し懇親会	20名
8/6 (金) ベイプラザホテル	幹事会	名
9/3 (金) 東京海上日動	幹事会	名
10/7 (木) 東海千葉保険	幹事会	名
10/16 (土)	レクリエーション ① ボーリング大会	① 17名 ② 22名

	②懇親会 懇親会のみ保険会社2社より2名の参加を頂きました。	
10/29(金) JR木更津駅前	CSR社会貢献事業 地震保険普及キャンペーン チラシ配布	6名
11/4(木) 上総財産クリニック事務所	幹事会	名
12/8(水) ほけん相談センター	幹事会	名
12/16(木) 君津市生涯学習交流センター 18:00~21:00	第2回代理店情報交流会 ○保険会社の合併に伴う代理店環境の変化について！ ○保険代理店は魅力ある仕事か！ 主に上記をテーマに、保険会社2社をオブザーバーとして 招き、また研修生3名にも参加を頂いた。	20名
1/14(金) ちゃんこ江戸沢	幹事会	名
1/28(金) ホテルロイヤルヒルズ 八宝苑	新春セミナー 講演会 テーマ「民法を通じてみる社会」 清和大学の講師を招きセミナーを開催し、終了後新年会(懇親会)を行う。 保険会社5社より、5名の社員の参加を頂いた。 主催 木更津支部・市原支部合同	セミナー 36名 新年会 (懇親会) 29名
2/4(金) 東京海上日動	幹事会 広報(ジョイン 2号)発行	名
3/4(金) 東京海上日動	幹事会	名

### 京葉支部

役職	代理店名	名前	電話	県役職
支部長・事務局	(有)美濃輪企画サービス	石井 孝幸	047-338-4055	広報委員
副支部長	(株)オー・エム・アイ	筒井 要	047-431-3341	理事・企画環境委員
副支部長	(有)FPコンサルタント	須田 孝憲	047-302-6543	理事・教育委員
会計	リスクマネジメント(有)	安藤 康子	047-465-1779	
会計監事	社外役員(=一般会員)	町田 正博	047-443-0315	
幹事	(株)プラネット インシュアランス	宅間 稔	047-411-7895	副会長 組織委員長

	(有)アールライフプランニング	佐藤 哲夫	047-478-4522	総務委員
	(有)守る	鈴木 守	047-353-7011	CSR 委員

## 活動報告

開催日時・場所	内 容	参加人数
4/16(金) 15:30~17:00 市川文化会館	<b>京葉支部総会</b> 終了後、本八幡にて懇親会	13名
5/21(金)	<b>定例役員会</b>	9名
6/18(金)	<b>定例役員会</b>	10名
7/7(水) 13:30~15:30 稲毛	<b>放射線医学総合研究所見学</b> (重粒子線治療について)	31名
7/16(金)	<b>定例役員会</b>	11名
7/17(土) 茂原 一宮海岸	<b>千葉県九十九里浜一宮海岸 地引網大会</b> 支部で参加	各自で参加
8/1(土) 中央競馬会中山競馬場 15:00~20:00	<b>会員間の親睦 花火大会</b> 恒例と成っている為楽しみにしている会員も多い。 役員の前準備(場所取り・弁当飲み物の手配 etc.)大変	41名
8/20(金) 日本興亜火災船橋支店	<b>定例役員会</b> 次月活動計画、理事会・委員会等報告等 情報交換	11名
9/17(金) 日本興亜火災船橋支店	<b>定例役員会</b> 次月活動計画、理事会・委員会等報告等 情報交換	10名
9/28(火) 8:10~16:00 新日本製鐵(株)君津製鉄所	<b>新日鉄見学会</b> バスで新日本製鐵(株)君津工場を見学し、昼食後「海ほたる」により帰宅見学日が月曜・火曜と平日の為 参加者が少なかった。 個人での見学が出来ない所であり溶けた鉄が出て来て板に成る所は圧巻であった。	15名
10/22(金) 日本興亜火災船橋支店	<b>定例役員会</b> 次月活動計画、理事会・委員会等報告等 情報交換	9名
10/22(金) JR船橋駅周辺	<b>地震保険普及キャンペーン</b> 地震保険普及キャンペーンの一環として JR 船橋駅近くで通行中の方にティッシュを配り 喚起を促した。 他にティッシュを配っている方々もいる為 ノボリ・テープ等があればと思った。 許可証を貰うのに2,200円の印紙が必要だった、これについては県か担当委員会の負担としてもらいたい。	7名
11/21(日) 8:30~12:00	<b>船橋を環境美化運動</b>	8名
年末年初	<b>支部PR</b> 会員向けにPR年賀状の発送	
1月	<b>保険会社へ会員増強の為、代理店陪席パンフレットを配布</b>	役員

2/8(火) 浦安グライントホテル 17:00~19:00	<b>親睦会</b> 新年を迎え初笑いとお洒落、良い年を迎えたいと思い 落語&新年賀詞交換会を実施 「三遊亭春馬」師匠による落語 PM5:30~PM6:00 懇親会 PM6:00~PM8:00 今年度これだけの新年会を予定していなかったため予算がオーバーした。	22名
2/8(火) 浦安グライントホテル	<b>オリエンテーション</b> 新入会員：(有)ジェイアールエム対象 賀詞交歓会前に行い、一式書類等(バッチ、名刺台紙)をお渡し説明、名刺交換をした。	
2/18(金)	<b>定例役員会</b> 献血協賛	9名
3/11(金)	<b>定例役員会</b>	途中中止

### 千葉支部

役職	代理店名	名前	電話	県役職
支部長・事務局	(有)N&Bホールディングス	今西 英人	043-265-7123	理事・総務委員
副支部長	(有)ベスト・フォーユー	永野 忠	043-224-7088	理事・広報委員
副支部長	ワイズ保険センター	和田 司	043-265-1500	教育委員
副支部長	(株)よつば	東 正己	0436-63-4282	理事・組織委員・企画環境委員
副支部長	(有)伊野保険センター	伊野 雅至	043-276-9112	理事・CSR委員
幹事	(株)あんしん保険センター	須佐 弘男	043-206-8088	専務理事
幹事	(有)オリジナルマネジメント	筒井 隆行	043-271-1119	副会長・総務委員長
幹事	(有)エフコール	青木 洋明	043-285-5556	理事
会計	ダイヤ	中山 純子	043-253-6244	
会計	ジオフィス(有)	五木田 厚	043-301-3555	
監査	(有)東海ブラザーズ	富田 正宏	043-215-5710	

### 活動報告

開催日時・場所	内容	参加人数
4/22(木) 15:00~17:00 ペリエホール	・支部総会開催 ・総会記念セミナー開催	26名
6/17(木) 15:00~17:00 千葉代協事務局	・支部役員会 ・総会総括 ・本年度活動確認 他	9名
8/10(火) 千葉代協事務局	<b>役員会</b> ●千葉国体ボランティア参加の件 ●レクレーション打合せ	11名



	●各委員会報告 ●その他	
9/15(水) 16:00~18:00 千葉代協事務局	・ 支部役員会 レクレーション打ち合わせ	6名
9/25(土) 千葉マリンスタジアム	千葉国体開会式参加 ●国体開会式参加 早朝の風雨で開催が危ぶまれたが、天皇皇后来賓のもと、四十数年ぶりに千葉にて開催される。ブルーインパルスの記念飛行が印象的であった。	6名
10/21(木) 17:30~21:00 屋形船 日之出屋	東京ディズニーシー周遊の夜景クルーズ等 ●屋形船懇親会 初めての試みとして屋形船貸切で行いました。小雨模様のなかではありましたが、いつもと違う雰囲気です役員・会員・保険会社社員参加のなか、なごやかに過ごせました。	27名
11/19(金) 千葉代協事務局	支部役員会 ○10月レクレーションの総括等 ○今後の活動予定	8名
12/14(火) 千葉中央区	支部役員会兼忘年会 ○新年会打ち合わせ	9名
1/21(金) JR千葉駅 ペリエホール	支部新年会 恒例の新春寄席を開催後、新年会・交流会を行う。保険会社からも多数参加頂き、盛りあがりました。	10名
2/23(水) 15:00~17:00 千葉代協事務局	支部役員会 ・ 支部総会打ち合わせ	8名
2/24(木) 13:00~19:00 帝国ホテル	DRPネットワーク 全国大会参加	3名

### 銚子支部

役職	代理店名	名前	電話	県役職
支部長	TSプラザ(株)千葉支店	矢部 元茂	0479-62-5122	理事
副支部長	(有)旭中央保険センター	鈴木 政敏	0479-63-2268	理事・組織委員
会計	(株)アドウェル	湯浅 俊悟	0479-23-3911	
幹事	(有)HOKENYA	菅原 陽介	0479-24-6195	企画環境委員
会計監査	東京日動ダイナミック保険	鈴木 克己	0479-22-0851	教育委員
事務局	(有)ほけんアイランド	鈴木 正雄	0479-25-1112	総務委員
	サンライズインシュアランス	宮内 和良	0479-22-2568	広報委員
	(有)花月自動車	平野 尚子	0479-62-0320	CSR委員

## 活動報告

開催日時・場所	内 容	参加人数
4/14(水) 食彩の宿 いいおか	<b>銚子支部総会</b>	20名
7/24(土) 風土村	<b>わくわくバーベキュー大会</b> みんなで楽しい時間を過ごせました。	33名
9/8(水) 飯岡ユートピアセンター	<b>役員会</b> 12月セミナーの打ち合わせ 活発な意見交換が、出来ました。	5名
12/3(金) オーシャンスパ犬吠埼 太陽の里	<b>わくわく♪セミナー&amp;懇親会&amp;スパ</b> ・大藪邦嗣さんをお迎えして、今後の代理店経営についての講演 ・会員のみなさまと懇親会&スパ  オープンしたばかりの綺麗な施設でした。 講演も好評で、スパも良く、景色も良かったので皆様リフレッシュ出来たと思います。	30名
1/14(金) 銚子エースレーン	<b>ボウリング大会</b> ・保険会社社員・代理店皆様方の親睦を深め楽しむ ・皆様方の交流の場として  人数も集まり、みんなで楽しく充実した時間を過ごせたと思います。 普段、接点がない方々との交流もできて、良かったと思います。	68名

## 東葛支部

役職	代理店名	名前	電話	県役職
支部長	池辺保険企画	池辺 晃司	04-7166-5657	CSR 委員長
副支部長・ 事務局	(有)コグチ	小口 泰伸	047-344-7605	教育委員長
副支部長	(有)アームス保険事務所	加藤 良明	04-7156-8511	理事・総務委員
会計	(株)あんしんプラザ柏支店	木村 義英	04-7169-6903	
会計監事	松戸代理店	森本 高司	047-172-3334	
	(有)ベストワン	西村 忠	04-7191-4391	広報委員
	アーバンプロテクト(有)	今井総一郎	04-7136-9190	組織委員
	(株)イワマツコーポレーション	皆川 富宏	04-7191-6475	企画環境委員

## 活動報告

開催日時・場所	内 容	参加人数
4/23(金) 柏商工会議所	・東葛支部定時総会	
5/17(月)	・千葉県代協総会	

ホテル プラザ菜の花		
7/23(金) 損保ジャパン東葛中央支 社会議室	<b>役員会</b> ・ 議題 夏期セミナーの打ち合わせ ・ 保険大学受校正、新規会員増強の件の討議	
8/19(木) 柏商工会議所	<b>夏期セミナー開催</b> 講師 中崎 章夫氏 恒例暑気払い開催	
10/9(土) 柏商工会議所	<b>柏市商工会主催エコドライブラリー初参加</b> 6名2チームで出場、32チーム中10位、16位獲得 (11月JCOMテレビにて放送予定)	
10/9(土) 柏南部クリーンセンター	<b>エコドライブラリー参加</b>	
10/22(金) 柏駅周辺	<b>地震保険普及キャンペーン</b>	
11/11(木) 損保ジャパン東葛中央 支社会議室	<b>東葛支部役員会</b>	
12/11(土) ときわ平ボートリングセンター	<b>レクリエーション</b> ・ ボウリング大会	15名
2/3(木) 損保ジャパン東葛中央 支社会議室	<b>東葛支部役員会</b>	10名
3/2(水) 損保ジャパン東葛中央 支社会議室	<b>東葛支部役員会</b>	9名
3/10(木) 居酒屋 「ふるさと五兵衛」	<b>東葛支部情報交換会</b>	19名

### 北総支部

役職	代理店名	名前	電話	県役職
支部長・ 事務局	小倉保険事務所	小倉 滋彦	0476-29-0140	副会長・広 報委員長
副支部長・ 会計	(有)アヤメ保険サービス	北田 耕一	0478-54-1274	理事
幹事	(株)アネシン	平野 義樹	0476-73-7272	組織委員
	(有)秋山保険事務所	秋山 隆	0478-55-0550	教育委員
	あんど鈴木保険	鈴木 清	0476-26-0057	企画環境 委員
	(有)明和エージェンシー	金井 和久	0476-24-3737	総務委員 長
	(有)ウイング	中川 信秀	0476-49-7200	CSR委員
相談役	(有)MS総合保険	大網 富昌	0478-83-2006	
	(有)鳥次保険サービス	鳥次 勇吉	0478-52-3438	

## 活動報告

開催日時・場所	内 容	参加人数
4 / 16 (金) 成田ビューホテル	①総会 16:15より ②セミナー 17:00より 講師：成田警察署長 是澤 政和様 警務係長 本吉 大昌様 題名：『成田警察署管内の治安情勢について』 ③懇親会 18:00より	①15名 ②21名 ③19名 2,000円 (会員) 6,000円 (非会員)
5 / 17 (月) プラザ菜の花	県代協総会	
5 / 27 (木) 成田ビューホテル	支部役員会 ①千葉県代協総会の報告 ②成田環境ネットワーク総会の報告 ③平成22年度支部行事について ④支部運営規則 第二章 附則 第九条について 「会員が死亡したときの支部弔慰については支部役員会にて決定する。」	7名
6 / 21 (月)	平成22年度 第一回空港周辺道路美化活動	5名
7 / 1 (木) 成田ビューホテル	支部役員会 バスツアー打ち合わせ	7名
7 / 24 (土) 成田市役所 6階大会議室	環境講演会(環境ネットワーク主催) ○テーマ 「異常気象と環境問題」 ～異常気象は何を訴えているか～ お天気キャスター・気象予報士 講師 森田正光さん	3名 無料
8 / 6 (金) 成田ビューホテル	成田知っとく出前講座(総合5カ年計画) 21世紀の成田をともに考える(企画政策課) 暑気払い	10名 3,500円 4,200円 (非会員)
10 / 6 (水) 損保ジャパン(成田)	支部役員会 日帰りバスツアー打ち合わせ	6名
10 / 31 (日) 印旛沼	印旛沼クリーンハイキング なりた環境ネットワーク主催	1名 無料
11 / 6 (土) 北茨城	日帰りバスツアー (野口雨情記念館・五浦・那珂湊魚市場 ・メンタイパーク)	一律5,000円 9名
12 / 15 (水) 成田ビューホテル	成田知っとく出前講座 (悪質商法あれこれ) 成田市経済部商工課 庄司恭介 主事 成田市消費生活センター 東佳代三 相談員 懇親会(忘年会) 北総支部・企画環境委員会・広報委員会合同で消費者団体との懇談会を開催	3,000円 北総支部 8名 企画環境 6名 広報 4名 役員 3名

3 / 16 (水) 成田市大栄公民館	役員会：支部総会について	2名
------------------------	--------------	----

### 茂原支部

役職	代理店名	名前	電話	県役職
支部長	(株)マイスター保険グループ	富田 健嗣	0475-25-7825	理事
副支部長	(株)フルサポート保険サービス	久保田洋之	0475-44-5252	
副支部長	(株)トラスト保険センター	内山 泰充	0475-24-1611	理事
会 計	市原保険事務所	市原 貴	0475-32-6464	
会計監査	(株)ネクスト・ワン	鎗田 章司	0475-27-7855	総務委員
事務局	(株)房総エージェンシー	坂倉 茂雄	0475-27-7675	
幹事	(有)MJ保険事務所	中野 三男	0475-25-0874	教育委員
幹事	竹久損害保険事務所	竹久 健治	0475-42-3935	
幹事	(有)ファースト保険サービス	今出 信俊	0475-22-7388	組織委員
	(有)トラスト保険センター	桑田 光人	0475-24-1611	広報委員
	(株)フォレスト	大森 滋	0470-62-5123	企画環境委員
	総合保険おおした	大下 整二	0475-32-6543	CSR委員

### 活動報告

開催日時・場所	内 容	参加人数
6/4(金)	第1回 支部役員会 地引網打合せ	11名
7/8(木)	第2回 支部役員会 地引網最終打合せ	11名
7/17(土) 千葉県長生郡一宮町九十九里浜一宮海岸	千葉県九十九里浜一宮海岸 地引網大会 千葉県九十九里浜一宮海岸ごみ拾い	120名
8/20(金) 丸福	地引網慰労会	15名
10/1(金) 福寿し	第3回 支部役員会 1. 報告事項 (1) 県代協理事会報告 (2) 委員会報告  2. 協議事項 (1) 茂原支部ボウリング大会開催について  支部ボウリング大会開催要綱について協議がなされ、詳細事項に亘るまで決定された。	8名
11/5(金)	レクリエーション	

茂原市内 ミミドル	毎年恒例の保険会社社員とのボウリング大会  保険会社損害サービス担当社員と代協会員とのコミュニケーション強化が図れた。	40名
12/2(木) 福寿し	<b>第4回 支部役員会</b> 1. 報告事項 (1) 千葉県代協理事会報告 (2) 委員会報告 2. 協議事項 (1) 茂原支部新春オープンセミナー&新年交歓会開催について  来春の支部新春セミナーと新年会について協議がなされ、概要が決定された。	8名
1/13(木) 福寿し	<b>第5回 支部役員会</b> 1. 協議事項 (1) 茂原支部新春オープンセミナー&新年交歓会開催について ①動員確保への行動スケジュール進捗確認 ②当日の役割分担・会場設営確認  新春セミナー&新年交歓会について詳細協議がなされ、動員目標確保に向け行動スケジュールを確認。	9名
2/1(火) 1. あいおいニッセイ同和茂原支社会議室 2. 居酒屋『もんしち』	<b>セミナー&amp;新年交歓会</b> 1. 茂原支部新春オープンセミナー 『これからの保険業界の展望と専門プロ代理店の課題』 講師：中崎章夫氏 2. 新年交歓会 講師を交えての懇親会  オープンセミナーは非会員・保険会社社員の方も参加され、縮小する市場で保険代理店はどう進むべきか等示唆に富む内容で、参加者からも高い評価をいただきました。	36名
2/25(金)	<b>第6回 支部役員会</b> 支部総会打合せ	8名
4/1(金)	<b>茂原支部役員会（三役会）</b> 総会打合せ	3名

<第2号議案>

平成22年度(2010年度)決算報告と監査報告

一般社団法人 千葉県損害保険代理業協会

収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
入会金収入	39,000	39,000	0	
入会金収入	39,000	39,000	0	
会費収入	10,273,000	11,014,572	-741,572	
正会員会費収入	10,273,000	11,014,572	-741,572	
事業収入	3,000,000	3,589,372	-589,372	
事業収入	3,000,000	3,589,372	-589,372	
雑収入	1,227,810	1,429,421	-201,611	
受取利息収入	2,000	2,077	-77	
雑収入	200,000	293,985	-93,985	
支部活動費繰入収入	1,025,810	1,133,359	-107,549	
事業活動収入計	14,539,810	16,072,365	-1,532,555	
2. 事業活動支出				
事業費支出	12,282,348	11,027,107	1,255,241	
旅費交通費支出	100,000	399,458	-299,458	
通信費支出	400,000	386,826	13,174	
新聞図書費支出	150,000	112,250	37,750	
事務器具費支出	300,000	79,488	220,512	
広報費支出	250,000	108,916	141,084	
慶弔費支出	150,000	76,145	73,855	
日本代協会費支出	3,590,000	3,690,000	-100,000	
渉外費支出	100,000	0	100,000	
活動費支出	1,000,000	1,107,354	-107,354	
支部活動費支出	2,872,000	2,926,000	-54,000	
会議費支出	200,000	202,109	-2,109	
総会費支出	400,000	389,020	10,980	
理事会費支出	250,000	363,731	-113,731	
委員会費支出	500,000	160,000	340,000	
支部活動資金繰入金支出	0	1,025,810	-1,025,810	
予備費支出	2,020,348	0	2,020,348	
管理費支出	5,550,000	4,933,920	616,080	
給料手当支出	2,000,000	1,547,550	452,450	
消耗品費支出	350,000	370,282	-20,282	
水道光熱費支出	100,000	85,476	14,524	
賃借料支出	1,600,000	1,512,000	88,000	
租税公課支出	1,200,000	702,900	497,100	
リース料支出	200,000	178,542	21,458	
雑支出	100,000	537,170	-437,170	
事業活動支出計	17,832,348	15,961,027	1,871,321	
法人税等の支払額	0	588,400	-588,400	
事業活動収支差額	-3,292,538	-477,062	-2,815,476	
II 投資活動収支の部				
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	-3,292,538	-477,062	-2,815,476	
前期繰越収支差額	3,292,538	3,292,538	0	
次期繰越収支差額	0	2,815,476	-2,815,476	

収支計算書(総括表)

平成 22 年 4 月 1 日 から 平成 23 年 3 月 31 日 まで

一般会計

(単位：円)

科 目	一般会計	収益会計	総合計	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
入会金収入	39,000	0	39,000	
入会金収入	39,000	0	39,000	
会費収入	11,014,572	0	11,014,572	
正会員会費収入	11,014,572	0	11,014,572	
事業収入	0	3,589,372	3,589,372	
事業収入	0	3,589,372	3,589,372	
雑収入	1,429,421	0	1,429,421	
受取利息収入	2,077	0	2,077	
雑収入	293,985	0	293,985	
支部活動費繰入収入	1,133,359	0	1,133,359	
事業活動収入計	12,482,993	3,589,372	16,072,365	
2. 事業活動支出				
事業費支出	10,585,582	441,525	11,027,107	
旅費交通費支出	303,587	95,871	399,458	
通信費支出	293,989	92,837	386,826	
新聞図書費支出	85,312	26,938	112,250	
事務器具費支出	60,410	19,078	79,488	
広報費支出	82,776	26,140	108,916	
慶弔費支出	76,145	0	76,145	
日本代協会費支出	3,690,000	0	3,690,000	
活動費支出	1,107,354	0	1,107,354	
支部活動費支出	2,926,000	0	2,926,000	
会議費支出	202,109	0	202,109	
總會費支出	295,655	93,365	389,020	
理事会費支出	276,435	87,296	363,731	
委員会費支出	160,000	0	160,000	
支部活動費繰入金支出	1,025,810	0	1,025,810	
管理費支出	3,215,761	1,718,159	4,933,920	
給料手当支出	1,176,138	371,412	1,547,550	
消耗品費支出	281,413	88,869	370,282	
水道光熱費支出	64,961	20,515	85,476	
賃借料支出	1,149,120	362,880	1,512,000	
租税公課支出	0	702,900	702,900	
リース料支出	135,692	42,850	178,542	
雑支出	408,437	128,733	537,170	
事業活動支出計	13,801,343	2,159,684	15,961,027	
法人税等の支払額	0	588,400	588,400	
事業活動収支差額	-1,318,350	841,288	-477,062	
II 投資活動収支の部				
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	-1,318,350	841,288	-477,062	
前期繰越収支差額	3,292,538	0	3,292,538	
次期繰越収支差額	-1,318,350	841,288	2,815,476	



収支計算書(総括表)

平成 22 年 4 月 1 日 から 平成 23 年 3 月 31 日 まで

一般会計

(単位：円)

科 目	一般会計	収益会計	総合計	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
入会金収入	39,000	0	39,000	
入会金収入	39,000	0	39,000	
会費収入	11,014,572	0	11,014,572	
正会員会費収入	11,014,572	0	11,014,572	
事業収入	0	3,589,372	3,589,372	
事業収入	0	3,589,372	3,589,372	
雑収入	1,429,421	0	1,429,421	
受取利息収入	2,077	0	2,077	
雑収入	293,985	0	293,985	
支部活動費繰入収入	1,133,359	0	1,133,359	
事業活動収入計	12,482,993	3,589,372	16,072,365	
2. 事業活動支出				
事業費支出	10,585,582	441,525	11,027,107	
旅費交通費支出	303,587	95,871	399,458	
通信費支出	293,989	92,837	386,826	
新聞図書費支出	85,312	26,938	112,250	
事務器具費支出	60,410	19,078	79,488	
広報費支出	82,776	26,140	108,916	
慶弔費支出	76,145	0	76,145	
日本代協会費支出	3,690,000	0	3,690,000	
活動費支出	1,107,354	0	1,107,354	
支部活動費支出	2,926,000	0	2,926,000	
会議費支出	202,109	0	202,109	
総会費支出	295,655	93,365	389,020	
理事会費支出	276,435	87,296	363,731	
委員会費支出	160,000	0	160,000	
支部活動費繰入金支出	1,025,810	0	1,025,810	
管理費支出	3,215,761	1,718,159	4,933,920	
給料手当支出	1,176,138	371,412	1,547,550	
消耗品費支出	281,413	88,869	370,282	
水道光熱費支出	64,961	20,515	85,476	
賃借料支出	1,149,120	362,880	1,512,000	
租税公課支出	0	702,900	702,900	
リース料支出	135,692	42,850	178,542	
雑支出	408,437	128,733	537,170	
事業活動支出計	13,801,343	2,159,684	15,961,027	
法人税等の支払額	0	588,400	588,400	
事業活動収支差額	-1,318,350	841,288	-477,062	
II 投資活動収支の部				
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	-1,318,350	841,288	-477,062	
前期繰越収支差額	3,292,538	0	3,292,538	
次期繰越収支差額	-1,318,350	841,288	2,815,476	

**貸借対照表**

平成 23 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	5,956,279	6,072,390	-116,111
支部活動資金	1,133,359	1,025,810	107,549
立替金	30,000	0	30,000
流動資産合計	7,119,638	7,098,200	21,438
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
振興基金	1,000,000	1,000,000	0
基本財産合計	1,000,000	1,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
電話加入権	74,984	74,984	0
敷金・保証金	1,000,000	1,000,000	0
その他の固定資産合計	1,074,984	1,074,984	0
固定資産合計	2,074,984	2,074,984	0
資産合計	9,194,622	9,173,184	21,438
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
預り金	3,600	20,600	-17,000
未払法人税等	515,500	0	515,500
流動負債合計	519,100	20,600	498,500
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	519,100	20,600	498,500
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(2) その他一般正味財産	8,675,522	1,573,016	7,102,506
一般正味財産	8,675,522	1,573,016	7,102,506
正味財産合計	8,675,522	9,152,584	-477,062
負債及び正味財産合計	9,194,622	9,173,184	21,438

財 産 目 録

平成 23 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
	現金			12,190
	銀行預金	千葉銀行 本店	普通預金 3899546	2,517,171
	銀行預金	千葉銀行 稲毛支店	普通預金 4175510	646,436
	銀行預金	千葉銀行 本店	定期預金	2,780,482
	支部活動資金	千葉支部		23,788
	支部活動資金	市原支部		170,457
	支部活動資金	京葉支部		71,746
	支部活動資金	北総支部		118,691
	支部活動資金	安房支部		21,436
	支部活動資金	木更津支部		327,305
	支部活動資金	東葛支部		189,633
	支部活動資金	銚子支部		104,609
	支部活動資金	茂原支部		105,694
	立替金		千葉日報掲載料	30,000
<b>流動資産合計</b>				<b>7,119,638</b>
<b>(固定資産)</b>				
基本財産	振興基金	日本損害保代理業協会		1,000,000
特定資産	電話加入権			74,984
その他固定資産	敷金・保証金	ユニバース開発株式会社	事務所敷金	1,000,000
<b>固定資産合計</b>				<b>2,074,984</b>
<b>資産合計</b>				<b>9,194,622</b>
<b>(流動負債)</b>				
	預り金		源泉所得税	3,600
	未払法人税等			515,500
<b>流動負債合計</b>				<b>519,100</b>
<b>(固定負債)</b>				
<b>固定負債合計</b>				
<b>負債合計</b>				<b>519,100</b>
<b>正味財産</b>				<b>8,675,522</b>

正味財産増減計算書

平成 22 年 4 月 1 日 から 平成 23 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	39,000	60,000	-21,000
入会金	39,000	60,000	-21,000
受取会費	11,014,572	10,294,590	719,982
正会員会費	11,014,572	10,294,590	719,982
事業収益	3,589,372	3,630,699	-41,327
収入	3,589,372	3,630,699	-41,327
雑収益	1,429,421	472,903	956,518
受取利息	2,077	1,443	634
雑収入	293,985	471,460	-177,475
支部活動費繰入	1,133,359	0	1,133,359
経常収益計	16,072,365	14,458,192	1,614,173
(2) 経常費用			
事業費	11,027,107	8,864,804	2,162,303
旅費交通費	399,458	71,635	327,823
通信費	386,826	337,658	49,168
新聞図書費	112,250	112,020	230
事務器具費	79,488	33,600	45,888
広報費	108,916	238,037	-129,121
慶弔費	76,145	10,000	66,145
日本代協会費	3,690,000	3,680,840	9,160
渉外費	0	60,840	-60,840
活動費	1,107,354	701,254	406,100
支部活動費	2,926,000	2,838,478	87,522
会議費	202,109	13,146	188,963
総会費	389,020	79,486	309,534
理事会費	363,731	220,410	143,321
委員会費	160,000	467,400	-307,400
支部活動資金繰入金支出	1,025,810	0	1,025,810
管理費	4,933,920	4,020,372	913,548
給料手当	1,547,550	1,891,830	-344,280
消耗品費	370,282	270,652	99,630
水道高熱費	85,476	89,456	-3,980
賃借料	1,512,000	1,521,444	-9,444
租税公課	702,900	0	702,900
リース料	178,542	182,722	-4,180
雑費	537,170	64,268	472,902
経常費用計	15,961,027	12,885,176	3,075,851
評価損益調整前経常増減額	111,338	1,573,016	-1,461,678
当期経常増減額	111,338	1,573,016	-1,461,678
2. 経常外増減の部			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	111,338	1,573,016	-1,461,678
法人税、住民税及び事業税	588,400	0	588,400
一般正味財産増減額	-477,062	1,573,016	-2,050,078
一般正味財産期首残高	9,152,584	7,579,568	1,573,016
一般正味財産期末残高	8,675,522	9,152,584	-477,062
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			0
正味財産期末残高	8,675,522	9,152,584	-477,062

正味財産増減計算書内訳表

平成 22 年 4 月 1 日 から 平成 23 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

勘定科目	一般会計	収益会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	39,000	0	39,000
入会金	39,000	0	39,000
受取会費	11,014,572	0	11,014,572
正会員会費	11,014,572	0	11,014,572
事業収益	0	3,589,372	3,589,372
収入	0	3,589,372	3,589,372
雑収益	1,429,421	0	1,429,421
受取利息	2,077	0	2,077
雑収入	293,985	0	293,985
支部活動費繰入	1,133,359	0	1,133,359
経常収益計	12,482,993	3,589,372	16,072,365
(2) 経常費用			
事業費	10,585,582	441,525	11,027,107
旅費交通費	303,587	95,871	399,458
通信費	293,989	92,837	386,826
新聞図書費	85,312	26,938	112,250
事務器具費	60,410	19,078	79,488
広報費	82,776	26,140	108,916
慶弔費	76,145	0	76,145
日本代協会費	3,690,000	0	3,690,000
活動費	1,107,354	0	1,107,354
支部活動費	2,926,000	0	2,926,000
会議費	202,109	0	202,109
総会費	295,655	93,365	389,020
理事会費	276,435	87,296	363,731
委員会費	160,000	0	160,000
支部活動資金繰入金支出	1,025,810	0	1,025,810
管理費	3,215,761	1,718,159	4,933,920
給料手当	1,176,138	371,412	1,547,550
消耗品費	281,413	88,869	370,282
水道高熱費	64,961	20,515	85,476
賃借料	1,149,120	362,880	1,512,000
租税公課	0	702,900	702,900
リース料	135,692	42,850	178,542
雑費	408,437	128,733	537,170
経常費用計	13,801,343	2,159,684	15,961,027
評価損益調整前経常増減額	-1,318,350	1,429,688	111,338
当期経常増減額	-1,318,350	1,429,688	111,338
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,318,350	1,429,688	111,338
法人税、住民税及び事業税	0	588,400	588,400
一般正味財産増減額	-1,318,350	841,288	-477,062
一般正味財産期首残高	9,152,584	0	9,152,584
一般正味財産期末残高	7,834,234	841,288	8,675,522
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	7,834,234	841,288	8,675,522

## 監査報告書

平成23年5月20日

一般社団法人  
千葉県損害保険代理業協会  
会長 中台勝美 様

一般社団法人  
千葉県損害保険代理業協会

監事

米川 武夫 印

佐藤 みさ子 印

(原本署名押印)

監査日 平成23年4月27日

私は、平成22年4月1日から平成23年3月31日までの平成21年度の会計及び会計以外の業務の監査を行いました結果、次の通り報告いたします。

### 1. 会計に関する監査

会計に関する監査のため、会計帳簿及び関係書類の調査を行いました。

監査の結果、別紙、平成22年4月1日から平成23年3月31日まで収支報告書及び財産目録は収支の状況を正しく示しているものと認めます。

### 2. 会計以外の業務の監査

会計以外の業務の監査のため、理事会に出席する等、調査を行いました。

監査の結果、事業計画に基づき運営されているものと認めます。また、役員の職務執行に関し、定款に違反する重大な事実は認められません。

以上

国内経済は、円高の進行や海外景気の下振れリスク等により、先行きについては減速懸念が生じており、雇用情勢も未だに低迷している。一部の個人消費には薄明かりがさしつつあるが、人口減の影響もあり力強さを欠き、本格的な回復への道のりはまだ遠い見通しである。損害保険業界は、国内市場の成熟化や損害率の悪化等に伴う厳しい収益環境を見越し、海外や生保分野に新たな収益基盤を求め、M&Aや提携等を加速させている。

代理店にとっては、意識・行動の変革が求められる環境であるが、今後の競争力の源泉は、「代理店としての品質」にあることは明らかである。代理店自身が「真に消費者の安心・安全に寄与する高い品質」を持ち他とは異なる独自能力を磨き、「地域密着のブランド」として消費者から認知される事がこの環境を生き残る鍵となる。

その為には代理店・募集人の皆様の更なる業務品質の向上と、公平・公正な募集環境の整備に努め、消費者を対象とした情報提供・対話活動や地域社会貢献活動を通して、組織として社会的責務を果たして行きます。

### (第3号議案)

## 平成23年度 事業計画(案)

### 平成23年度の主要取り組み

- ① 代理店・募集人に対する教育研修事業に注力し、更なる資質の向上を図る。
- ② 全ての代協正会員・募集人が日本代協保険大学校を受講し、認定保険代理士を目指す。
- ③ 保険契約者等の利益保護のために、公正・公平な募集環境の確立を目指す。
- ④ 金融機関・郵便局の保険販売のモニタリングを継続し消費者を優越的地位の濫用から守る。
- ⑤ 地球環境保護・地域社会貢献活動を推進し、一般社団法人としての社会的使命・責任を果たす。
- ⑥ 広報活動や消費者との対話活動を推進し、保険制度や代理店の役割への認識を広める。
- ⑦ 代協正会員の拡充と代協活動の活性化に取り組み、組織力を強化する。
- ⑧ 健全財政基盤の確立のための収益事業ならびに会費等の調査、研究を行う。
- ⑨ 意欲ある代理店が将来に夢を持てるような、他の販売チャネルと比較して、優位性の高い独自能力の構築のための調査、研究。

上記を踏まえた平成23年度の本会の事業計画を次の通り定める。

千葉代協は、本会の目的である損害保険の普及と契約者の利益保護を図るためにまた会員の更なる資質の向上と組織の活性化を推進するために、九支部・六委員会の活動を中心に事業を推進します(支部活動計画は、各所属支部の総会資料をご覧ください)。

### 【委員会事業計画 (案)】

#### ・教育委員会

#### 本会の教育事業に関する諸問題の調査、研究、答申及び推進

- ・日本代協保険大学校第14期生の積極募集 23年度目標13名
- ・県セミナー2回
- ・支部セミナーの開催推進

## ・組織委員会

### 本会の組織に関する諸問題の調査、研究、答申及び推進

#### 基本方針

千葉県代協の組織を盤石にする事を目的に年に4回の委員会を開催の上、各支部委員を通して各種施策を行い、組織の活性化を目指す

1. 会員増強  
各種通信手段（郵便、メール、FAX）を利用し、純増目標15店を達成する
2. 国民年金基金加入の促進  
5名を目標とする
3. DRP加盟の促進及び入庫誘導の推進  
DRPの収入は組織運営上大事な収入源になって来ている為、全会員に登録をして貰う事を目指し、入庫誘導も推進する
4. 新入会員オリエンテーションの促進  
新入会員に対し各支部が統一したオリエンテーションを行える様、マニュアルを作成し促進する
5. オートグラス加盟の促進及び入庫誘導の推進

## ・総務委員会

### 本会の法人運営に関する諸問題の調査、研究、答申およびその推進と 会計と財務に関する諸問題の調査、研究、答申およびその推進

- ①法人の円滑な運営に寄与する各種提言と法人運営全般のフォローをする。
- ②本会の会計、財務に関する各種提言と会計全般の適切な運営の推進をする。

## ・企画環境委員会

### 本会の事業及び募集環境整備、業界全般に関する諸問題の調査、答申及び推進

1. 東関東ブロック人材育成セミナーの企画立案及び開催
2. 代理店賠償責任任意加入の推進・・・全会員が加入することを目的にする
3. 活力ある代理店制度等研究会の会員への情宣
4. 公平でないと思われる募集行為の情報収集
5. 消費者団体との懇談会の道筋作り
6. 企画環境委員会の組織作り

## ・広報委員会

### 本会の広報活動に関する諸問題の調査、研究、答申及び推進

#### 基本方針

千葉県代協並びに損害保険代理業の存在を各種媒体を活用し広く社会にアピールするとともに、保険契約者の利益保護と損害保険の普及に向けた様々な活動を内外にPRする。  
併せて消費者との対話活動を推進し「保険制度」や「プロ代理店」が果たしている機能と役割等に対する消費者の理解を深める。

- ①HP（ホームページ）の活用  
「社会に開かれた窓」として、HPの重要性を認識し会員並びに消費者に対し、最新の情報をタイム



リーに発信するよう常時更新を行う。  
会員・消費者への情報として「代協便り」の活用を行う

## ②メディア対策

- 各メディアと良好な関係を保ち、様々な機会を通じ千葉県代協の存在を社会にアピールする。
- ・「代理店は消費者・契約者の保険コンサルタントである」ことをPRし、「保険を選ぶ前に代理店を選ぶ」という考え方を普及させる。
- ・「認定保険代理士」（新認定制度スタート後は新名称）の存在を広く消費者に伝える。

## ③顧客向け情報誌の活用（皆様の保険情報）

- 日本代協発行の「皆様の保険情報」は消費者対応の強化・付加価値提供ツールの一つであるが現状は活用が進んでいない。（平成22年7月末の利用部数42,830部）
- ・「損害保険代理業は情報提供業」との意識で「皆様の保険情報」の活用を推進する。
- ・今年度利用拡大が進まない場合、事業仕訳が検討される。

## ④消費者団体との対話活動の推進

- 消費者の声に耳を傾け、それを会員で共有し資質向上を図るとともに、行政・損保協会・金融審議会等に伝えてよりよい保険の仕組みや保険商品の提供に反映し消費者の利益に貢献する。
- ・千葉県代協として消費者団体との接点を持ち信頼関係の構築を図る。
- ・千葉県庁等の消費者行政との関係強化・人脈形成を図る。

## ⑤各支部の広報委員が「支部の広報」を意識し活動する。

- ・各支部でボランティア活動等の行事を行う場合は事前に地元マスコミにも連絡を取り記事掲載を図り千葉県代協の認知を図る。

## ・CSR委員会

### 本会の取り組むエコ、ボランティア活動全般の答申及び推進

#### 1. 日本代協CSR委員会からの活動要請の協力

- 地震保険普及キャンペーン
- 無保険車追放キャンペーン
- エコバックなどの斡旋活動 等々

#### 2. グリーン基金の公募に関するエントリーの呼びかけ

- 日本代協では環境（グリーン）以外の社会貢献などにも寄付を行っており、継続的に会員へのエントリーを呼びかける。

#### 3. 地域社会、環境活動へのお手伝い

- 盤洲干潟クリーン作戦への参加呼びかけ
- 東日本大震災で被災された会員への募金活動

## 【支部事業計画（案）】

### ・安房支部

時期	活動計画	対象
4月	総会	全員、従業員、損保社員
5月	第1回役員会	役員、新入会員
6月	館山市市民へ地震保険の無料相談会の実施	館山市全域（館山市の広報誌へ掲載5/15号）
	会員レクリエーション・懇親会	会員、従業員、損保社員、その他
7月	第2回役員会	役員、新入会員
8月	第3回役員会	役員、新入会員
9～10月	第4回役員会	役員、新入会員
10月	房日新聞に広告掲載	南房総全域
9～11月	セミナー（勉強会）	会員、従業員、損保社員
11月	第5回役員会	役員、新入会員
12月	レクリエーション・懇親会（忘年会）	会員、会員家族、従業員、損保社員
1～2月	第6回役員会	役員、新入会員
3月	第7回役員会	役員、新入会員

-（新入会員＝入会から2年程度まで及びオリエンテーション未終了の会員）

### ・市原支部

支部活動	
平成23年4月20日	支部総会
平成23年7月	千葉代協（茂原支部主催）地引網参加
平成23年	保険大学 第14期生入校式
平成23年11月～12月	支部セミナー
通年	代協普及活動
	保険大学 第12期生卒業式

### ・木更津支部

この度の東日本大震災に被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

犠牲になられました方々、関係者に謹んでお悔やみを申し上げます。

今回のこの様な大震災及び原発事故により経済が疲弊しないよう、様々な努力が必要不可欠です。人的な被害が無かった私達の地域においても間接的に計画停電や経済活動の停滞等事態は深刻です。この難局を何年かかるかわかりませんが、努力し乗り切らなければなりません。大変な時代を迎えてしまいましたが今年度も昨年の事業をより充実させて引き続き会員の皆様と一緒に有益な活動をしていきたいと思っておりますのでより一層のご協力をお願い致します。

1. 研修会の開催
2. 会員相互の親睦
3. 会員増強の強化
4. CSR活動への参加
5. 委員会活動の充実

・ 京葉支部

< 23年度活動（案） >

開催日時・場所	内容	参加人数
4月15日（金） 15:30～16:30 船橋中央公民館	・ 京葉支部総会	15名
* 5月13日（金）	・ 支部定例役員会	10名
6月17日（金）	・ 支部定例役員会	10名
7月15日（金）	・ 支部定例役員会	10名
7月 茂原	・ 地引網へ支部で参加	各自で参加
8月7日 15:00～20:00 中山競馬場	・ 花火大会を楽しむ会	40名
8月19日（金）	・ 支部定例役員会	10名
9月16日（金）	・ 支部定例役員会	10名
9月	・ セミナー	25名
10月21日（金）	・ 支部定例役員会	10名
* 11月11日（金）	・ 支部定例役員会	10名
11月20日（日） 船橋市内	・ 船橋を環境美化運動	15名
12月16日（金）	・ 支部定例役員会 ・ 会員宛年賀状	10名 全支部員
1月20日（金）	・ 支部定例役員会	10名
2月	・ 賀詞交換会（懇親会）	25名
2月17日（金）	・ 支部定例役員会・ 献血協賛	10名
3月16日（金）	・ 支部定例役員会	10名

・ 千葉支部

日本代協加入の代理店のメリットとして、支部活動を通じて他社代申代理店より他社の損保・生保の商品やあるいは他社の代理店施策等の情報を直接仕入れることにあります。

日常業務において私たちの顧客に、それらの情報を基により適切なアドバイスをすることにより一層の顧客からの信頼を得ることが出来ると考えます。

本年、支部としまして会員相互の親睦、情報交換の場やセミナーを企画していきますので、多くの会員の皆さんが積極的に各種代協行事にご参加いただきたいと考えております。

以下に平成23年度活動計画案を提案いたします。

1. 会員増強と組織強化

日本代協加入のメリット(日本代協保険大学校・日本代協認定保険代理士・代理店陪責保険・業界情報等)を広く告知し、会員の増強を図ります。

組織強化と次代の役員候補として、ここ数年入会された会員を中心に支部役員会にオブザーバーとして参加いただくよう働きかけます。

## 2. 広報活動の強化

現在支部会員への連絡はFAXが中心ですが、Eメールを主体としてさまざまな情報提供を行っていきます。また、未加入の代理店への働きかけとして各保険会社を訪問し、推薦をもらい会員増強を図っていきます。

## 3. 日本代協保険大学校への取り組み

「日本代協保険大学校」としての募集は第14期が最後となります。  
「損害保険大学課程」は「損害保険募集人一般試験」の上位制度と認定されますが、第14期卒業生までが一般資格の1回目の更新試験免除対象となる点と、日本代協に認定される最後の機会であることをアピールして、未受講の会員に働きかけます。また、各損保の支社にポスター掲示依頼及び募集パンフレットの配布依頼を行います。

## 4. 支部セミナー・イベントの開講

情報交換としての親睦レクレーション・情報収集としてのセミナーを開催していきます。

## 5. 地域・社会貢献活動

東日本大震災・原発事故に対し、日本代協と連携し、義援金等の支援活動を行います。

### ・ 銚子支部

- ・ 会員増強、支部組織の充実
- ・ 日本代協保険大学受講の推進(第14期生募集)
- ・ 震災復興の活動への協力
- ・ 勉強会、親睦会の開催(予定)
  - バーベキュー大会 7月30日(土) 東庄県民の森
  - 勉強会・親睦会 10月14日(金) 1泊2日
  - ボウリング大会 1月20日(金) 銚子エースレーン

### ・ 東葛支部

- 4月 定時総会 記念講演及び懇親会
- 8月 研修会及び暑気払い
- 11月 親睦レクリエーション
- 2月 セミナー及び新年会

上記の他、各行事を実施するに当たっては事前に幹事会を開き内容を充分検討する。

支部長及び副支部長は千葉県損害保険代理業協会理事として理事会に出席する。

また、1ヶ月または2ヶ月に1度は定例幹事会を開催し東葛支部の活性化・会員増強・保険大学受講生の募集活動、DRP加盟店への入庫斡旋にも支部として強化を図る打合せを随時実施していきたい。

・ 北総支部

1. 会員数拡大および組織の充実

(一会員一名紹介運動) (一支部二名紹介運動 2 / 1 ~ 2 / 1 2)

2. セミナー・親睦会等の開催および地域社会への貢献活動

3. 「認定保険代理士」の周知および、保険大学校受講の推進

4. 代理店賠償責任保険加入の推進

5. DRP への登録および入庫の促進

6. 千葉代協オートグラス会への登録および入庫の促進

7. 国民年金基金加入促進

・ 茂原支部

平成23年度事業計画（案）

I. 基本方針

1. 社会貢献活動

◇茂原支部主催で地域社会貢献活動を積極的に行い、代協の社会的地位向上に努める。

2. 会員増強

◇支部主催のオープンセミナーを開催し、非会員代理店へ参加勧誘を図る。

◇代理店賠償責任保険の必要性を説く。

◇日本代協保険大学校、認定保険代理士の資格優位性を紹介する。

◇DRPネットワーク、オートグラス会利用のメリットを紹介し登録会員増を推進する。

3. 広報活動の充実

◇日本代協、千葉県代協の施策取り組み内容を積極的且つタイムリーに会員に情宣する。

◇損保会社各支社や代理店会の訪問、オープンセミナーを通して代協の活動内容を積極的にPRする。

4. 研修活動の充実

◇日本代協・千葉県代協との連携による会員セミナー開催、公開講座への積極参加を推進する。

5. 親睦会・懇親会・レクリエーションの開催

◇会員相互の親睦を深めるため、地引網・ボウリング大会・新年交歓会等の懇親会を積極的に開催する。

事業計画表（案）

月 日		事 業 名	開 催 場 所
平成23年	4月8日	茂原支部総会	あいおいニッセイ同和損保茂原支社
	5月20日	千葉県代協総会	ホテル プラザ菜の花
	6月	茂原支部第1回役員会	
	7月	茂原支部代2回役員会	
		地引網大会	一宮海岸
	10月	茂原支部第3回役員会	
	11月	保険会社社員との懇親ボウリング大会	
12月	茂原支部第4回役員会		
平成24年	1月	茂原支部第5回役員会	
	2月	茂原支部新春セミナー&新年交歓会	
		茂原支部第6回役員会	

〈第4号議案〉

一般社団法人千葉県損害保険代理業協会

収支予算書（総括表）

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

（単位：円）

科 目	一般会計	収益会計	合 計	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取入金	60,000	0	60,000	
入金	60,000	0	60,000	
受取会費	10,360,000	0	10,360,000	
正会員会費	10,360,000	0	10,360,000	
事業収益	0	4,000,000	4,000,000	
事業収益	0	4,000,000	4,000,000	
雑収益	202,500	0	202,500	
受取利息	2,500	0	2,500	
雑収入	200,000	0	200,000	
支部活動費繰入収入	1,133,359	0	1,133,359	
経常収益計	11,755,859	4,000,000	15,755,859	
(2) 経常費用				
事業費	9,231,609	519,539	9,751,148	
旅費交通費	109,500	40,500	150,000	
通信費	21,900	8,100	30,000	
新聞図書費	36,500	13,500	50,000	
事務器具費	36,500	13,500	50,000	
広報費	29,200	10,800	40,000	
収益促進費	0	242,789	242,789	
諸謝金	365,000	135,000	500,000	
日本代協会費	3,690,000	0	3,690,000	
活動費	300,000	0	300,000	
支部活動費	2,960,000	0	2,960,000	
委員会費	250,000	0	250,000	
会議費	150,000	0	150,000	
慶弔費	146,000	54,000	200,000	
雑費	3,650	1,350	5,000	
支部活動資金繰入金支出	1,133,359	0	1,133,359	
管理費	2,852,355	3,352,356	6,204,711	
給料手当	800,000	800,000	1,600,000	
管理交通費	200,000	200,000	400,000	
管理通信費	150,000	150,000	300,000	
管理新聞図書費	25,000	25,000	50,000	
消耗品費	175,000	175,000	350,000	
水道高熱費	50,000	50,000	100,000	
保険料	5,000	5,000	10,000	
地代家賃	756,000	756,000	1,512,000	
賃貸費	100,000	100,000	200,000	
支払手数料	200,000	200,000	400,000	
租税公課	0	500,000	500,000	
総会費	150,000	150,000	300,000	
理事会費	150,000	150,000	300,000	
管理会議費	25,000	25,000	50,000	
雑費	66,355	66,356	132,711	
経常費用計	12,083,964	3,871,895	15,955,859	
当期経常増減額	-328,105	128,105	-200,000	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	-328,105	128,105	-200,000	
一般正味財産増減額	-328,105	128,105	-200,000	
一般正味財産期首残高	8,675,522	0	8,675,522	
一般正味財産期末残高	8,347,417	128,105	8,475,522	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	8,347,417	128,105	8,475,522	

収支予算書

平成 23 年 4 月 1 日 から 平成 24 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	23年度予算額	22年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
入会金収入	60,000	39,000	21,000	
入会金収入	60,000	39,000	21,000	
会費収入	10,360,000	10,273,000	87,000	
正会員会費収入	10,360,000	10,273,000	87,000	
事業収入	4,000,000	3,000,000	1,000,000	
事業収入	4,000,000	3,000,000	1,000,000	
雑収入	1,335,859	1,227,810	108,049	
受取利息収入	2,500	2,000	500	
雑収入	200,000	200,000	0	
支部活動費繰入収入	1,133,359	1,025,810	107,549	
事業活動収入計	15,755,859	14,539,810	1,216,049	
2. 事業活動支出				
事業費支出	10,646,148	12,282,348	-1,636,200	
旅費交通費支出	550,000	100,000	450,000	
通信費支出	330,000	400,000	-70,000	
新聞図書費支出	100,000	150,000	-50,000	
事務器具費支出	50,000	300,000	-250,000	
広報費支出	282,789	250,000	32,789	
慶弔費支出	200,000	150,000	50,000	
日本代協会費支出	3,690,000	3,590,000	100,000	
渉外費支出	0	100,000	-100,000	
活動費支出	300,000	1,000,000	-700,000	
支部活動費支出	2,960,000	2,872,000	88,000	
会議費支出	200,000	200,000	0	
総会費支出	300,000	400,000	-100,000	
理事会費支出	300,000	250,000	50,000	
委員会費支出	250,000	500,000	-250,000	
支部活動資金繰入金支出	1,133,359	0	1,133,359	
予備費支出	0	2,020,348	-2,020,348	
管理費支出	5,309,711	5,550,000	-240,289	
給料手当支出	1,600,000	2,000,000	-400,000	
消耗品費支出	350,000	350,000	0	
水道光熱費支出	100,000	100,000	0	
賃借料支出	1,512,000	1,600,000	-88,000	
租税公課支出	500,000	1,200,000	-700,000	
リース料支出	200,000	200,000	0	
雑費支出	1,047,711	100,000	947,711	
事業活動支出計	15,955,859	17,832,348	-1,876,489	
事業活動収支差額	-200,000	-3,292,538	3,092,538	
II 投資活動収支の部				
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	-200,000	-3,292,538	3,092,538	
前期繰越収支差額	3,403,876	3,292,538	111,338	
次期繰越収支差額	3,203,876	0	3,203,876	



平成22年度 一般社団法人 千葉代協会員増減表

退会者

2011.3.31 現在

入退会日	会員番号	代理店名	入会	退会	退会理由	支部	代申会社	会員数
2010年								359
4月1日	03A0612	(有)パティシステム	加曾利賢一			市原	あいおい	360
4月1日	03A0613	(株)あんしん保険センター	渡辺 岳仁			千葉	東海日動	361
4月6日	03A0614	のぞみ保険事務所	田中 栄治			茂原	東海日動	362
4月12日	03A0615	(株)トータルリスクサポート	齊藤 秀則			北総	日本興亜	363
4月12日	03A0447	飯田保険サービス		飯田 和子	社員削減、 会費が高	千葉	三井住友	362
4月13日	03A0475	(株)東海日動PT千葉		小山 雅昭	合併	千葉	東海日動	361
4月15日	03A0616	アイ保険サービス	石井 清			北総	日本興亜	362
4月22日	03C0036	(有)関山保険事務所		関山 隆弘	合併	東葛	損保JAN	361
4月26日	03A0419	飯田保険事務所		鈴木 克己	合併	銚子	東海日動	360
6月14日	03A0617	(株)アイエスエイ	石井 康弘			千葉	損保JAN	361
6月10日	03A0618	(株)I・N・S	飯田 晴夫			安房	東海日動	362
6月10日	03A0619	(有)京葉保険サービス	濱本 毅			京葉	東海日動	363
6月14日	03A0620	(株)しんらい保険事務所	鏡 眞一郎			京葉	東海日動	364
6月22日	03A0622	(株)PLUS	比企 徹			千葉	東海日動	365
6月24日	03A0623	(株)T&C	井上 始			北総	あいおい	366
7月5日	03A0624	(株)豊裕	田原 豊			千葉	三井住友	367
7月5日	03A0233	(有)東和保険		片山 敏子	法人解散に より社員に	千葉	損保JAN	366
7月6日	03A0621	佐藤保険	佐藤 隆二			安房	損保JAN	367
7月20日	03A0625	(株)エムエスティー	森脇 健二			京葉	三井住友	368
7月28日	03A0626	(有)高橋	高橋和比古			東葛	あいおい	369
7月29日	03A0627	グローバル総合保険事務所	野口 雄介			安房	東海日動	370
8月5日	03A0628	(有)宇田川鍍金工業	宇田川晃一			京葉	日新火災	371
8月12日	03A0629	野呂保険	野呂幸太郎			茂原	損保JAN	372
8月23日	03A0595	(株)ショージ		庄子 幸雄	メリットがない	京葉	損保JAN	371
9月30日	03C0236	(株)あんしんプラザ		木村 義英	合併	東葛	東海日動	370
10月31日	03A0001	(有)セイム		内田 聖	合併	千葉	東海日動	369
11月9日	03A0630	(有)ジェーオールエム	松林 章雄			京葉	あいおいニッセイ	370
11月29日	03A0430	(有)正英商事		檜山 和正	経費削減	茂原	損保JAN	369
2011年								
1月27日	03C0245	(有)小松保険事務所		小松 巖	合併	東葛	あいおいニッセイ	368
2月1日	03C0240	石塚保険事務所NK		石塚 一典	その他(会費 未納)	京葉	日本興亜	367
2月1日	03A0631	(有)柴崎自動車整備	小川由紀子			木更津	富士火災	368
2月9日	03A0529	ウルマ		潤間 武夫	合併	千葉	東海日動	367
2月14日	03A0632	都賀商事(有)	佐藤 浩一			千葉	日本興亜	368
2月15日	03C0022	(有)佐々木保険事務所		佐々木隆喜	合併	東葛	あいおいニッセイ	367
2月16日	03A0633	(株)JADリズム ほけん情報館	岡本 光由			茂原	あいおいニッセイ	368
2月25日	03A0634	(株)ハートフルライフ	八木 優			茂原	日本興亜	369
2月28日	03A0635	青木保険企画	青木 繁			安房	日本興亜	370
3月17日	03A0636	(株)アンツ	山野井 章			東葛	東海日動	371
3月31日	03C0263	FPソリューションズ&サポート(株)		秋元 正則	廃業	東葛	東海日動	370

## 募 集 規 範

### ■目 的

全ての損害保険の募集に従事する者は、消費者の4つの権利(安全を求める権利、知らされる権利、喜ぶ権利、意見を述べる権利)を尊重し、以下に定める事項を遵守することによって一般消費者の利益に貢献することを目的とする。

### ■倫理規範

#### (1) 社会性・公共性の自覚

損害保険事業は社会・公共の利益に貢献する使命をもつことを自覚しなければならない。

#### (2) 自己研鑽

常に自己研鑽に励み、顧客サービスの質を高めるよう努力しなければならない。

#### (3) 信義・誠実性

一般消費者に対し、常に公平、公正で、信義を守り誠実でなければならない。

#### (4) 信用の維持

常に自らの信用維持に努めなければならない。

### ■行動規範

#### (1) 商品説明

商品内容を説明する場合は「パンフレット」または「契約のしおり」などにより一般消費者が商品内容を理解し自主的な商品選択ができるよう重要事項は必ず説明する。

#### (2) 最適アドバイス

一般消費者のニーズに対し、適切な商品をアドバイスする。

#### (3) アフターサービス・アフターフォロー

契約後適切なアフターサービス・アフターフォローを提供する。

#### (4) 顧客情報の遵守

損害保険の募集に関し、秘密とすべき顧客情報は守秘する。

#### (5) 法令の遵守

保険業法およびその他の法令を遵守する。

社 団 法 人 日 本 損 害 保 険 代 理 業 協 会  
一 般 社 団 法 人 千 葉 県 損 害 保 険 代 理 業 会